大国際概要は含く時間された地草 大国際概要は含く時間された地草 一時間に取って多数含から前後 れた解決議家草案につき時間とれた地草 になって多数含から前後

がそのまい留

関係を行ってゐるがその

表館養男軍で稱する強盗を派遣し、以て良民を授取し關約に入りては

新はんさしつゝある、晒して平準 高民衆はこの悪軍関の帥くなき食 萬民衆はこの悪軍関の帥くなき食

顧維釣入滿問題を利用して

修正案(混合委員會から日支兩チエツコ代表ベネッシュ外相の

わが意嚮を説明

八日登】地草委員一會非公式會議に先立ち日

策動露骨となる

東支從業員も悪化

露政府是認

裝幀□

横山大觀畫伯 | 東半截六〇頁

假一圖五十錢 送料 十二一錢

延分子の

申合せ

イ委員長等に對して

支那側隨員

起草委員會物別

兩決議草案につき討議

張學良らによって



凹柱印刷所

海關から

北平を出發 -後十時北平出登山海關に向ひ、山海關にて三つに

海路入土内のず 「簡員」ジュアレエ氏(クローデル将軍の軍勢)の四氏は日本泰典員並びに贈替っ、クローデル将軍の軍勢)の四氏は日本泰典員並びに贈替ったのは、クローデル将軍の軍勢)の四氏は日本泰典員並びに贈替

単にて奉天に向ふ答

単にて奉天に向ふ答

中に、リットン卿の秘書)昊某氏、聯盟協會支那支局員)リーデャー氏(タイピスト)

「は、リットン卿の秘書)昊某氏、聯盟協會支那支局員)リーデャー氏(タイピスト)

海路入滿の調査員は

国着連に決定した 乗艦して二十日午後三時が至四時 のである。

調査團に聲明書

乘艦の速力關係から

リふ午後三、四時頃着連

重光公使語る

では、かっては、上海にかける今後のの季戦會では、上海にかける今後の季戦會では、上海にかける今後の季戦會が日本軍艦戦決定を自己の季戦會が日本軍艦戦決定を自己の

万面

嫌疑者

留置取調べ

陰謀暴露

局成子事件

一年 一時半到着——第二 一時半到着——第二 一時半到着——第二

第二師順凱締兵二十一番パースンポ行の隊、線道部隊へ大連驛)

を反吉軍が包圍

村井○團出動

停戰交 (沙廿日再開 開か

て居る機様で、目下の所では二十日際修践有力である 下會見中であるが概解の日取りその他につき打合せをして影響は合外到着するた以てその上で會騰開催につ

急速に協定成立見込 支那の對内的事 公開委員會

委員會案

を計會家は支那さしては難底受能 かれる皆風を助けると述べて支那の態度を明 かれる皆風を変がが出支際を変が野に関する マンス議長を対する マンス議長 かれる旨意

壽府委員會多數の意見 グランザ氏で會見のはず

ご會見

問題につき會談した は十八日午後六時スチムソン米國 は十八日午後六時スチムソン米國 松平大使ス氏

凱旋兵と交代兵

養 田 四

執り出席 とでなるが してゐるが してゐるが に関する参考書類の関語に時を移った間する参考書類の関語に時を検でして、 本日午前中は軍総會議及極東問題 ステムソ ス氏書類閱讀

東支從業員 息業開始

全線に及ぶ

に侵入

情により るなど配装の限りか歌したのでクー を押立て即時すます! を押立て即時まます! を押立て即時まます! を押立て即時まます! を押立て即時支援を要求して動か 我等の金を返へせ」さ大書した旗

神に午後から事務を執つた

萬相を具象し人生の流

新聞雑誌其他に未

共產軍淅江省

て特局警察では多数の警官を本

定例閣議々事 中

音考究を観けてぬるが、これは比例代表 ・ で関いてぬるが、これは比例代表

けふの送迎は左の通り 東、配西五省の共原設度軍正融鐵 東多最會に掛ったので校州からば 東多最會に掛合し、なほ南京の軍 東多最會に掛合し、なほ南京の軍 東多最會に掛合した、なほ南京の軍 で、まる十七日江西省に在つた共 で、北京市、監査の事 で、北京市京の軍 で、北京市京の軍 で、北京市京の軍 で、北京市京の軍 で、北京市京の軍 附名を任命した 軍長師長等の 上海抗日團體

音醸峠梗柢』は從來讀まざる人も、既に讀める。練の筆をもつて挿繪を描かる。卷末に附したる『特に裝幀を與へられ、小杉未醒畫伯はその暢達記念として、日本美術史上の巨人横山大觀畫伯 第八册及第九册各一圓五十錢 聲 も、共に要領を得せしむるに至便のもの 轉を描き永遠に三る業 報を說く大慈大悲の小 自第一册至第七册各册一 だ發表せざる處女單行

▲各冊全國書店にあり 東京日本 橋吳 服備東京日本 橋吳 服備 □小杉未醒畫伯 (品切の節は直接本社へ御申込を乞ふ)▼ 春

南京抗日會動く

色三色版

平 中 中 工工 野井

監督 横井建築事務所

りりがイノフ(ロシア)氏は、リトザイノフ(ロシア)氏は

指導原則を討議 十八日の一般委員會

小國共同提出

獨逸案を宣明

一、全國商人は総對日貨ル質質す 一、全國の政治家武力剛體は內爭 た此め民族的抗日戰線に立つ事 り上を今後抗日の金科玉條さら て民衆に强制する事

に不安定にかられてゐる 東支本社を

嚴重警戒

変域會を設け政治部、總派部共軍 都認の下に目下政治総派政策職室 が能に更生の質を事げやうさする 民政黨新政策

日 (南京十八日餐) 高地職合各會院 田 (東京十八日餐) 高地職合各會院 に我日質が輸入されなるごいふの で各離底の封鎖、日盛を一定の場 がに纒め移さん事な決定した、然

法政の攻防力

はいている。 をよって待つべきのはたゞゲームに を勝した時の歌刺さ、元然一ばい を勝した時の歌刺さ、元然一ばい が、此のチームを修験治薬さ である。

添ふ本日大連市公報を

慶應の陣容

まで、一般では、 ・ 一点では、 ・ 一。 ・ 一。 ・ 一、 ・ 一、

はなせられた。 虚の一大胆型の標に解へられて居かり、が、離む性が、整すしられれてはならない。 の性で、きームを難ふて居たイヤな の性で、きームを難ふて居たイヤな の性で、時秋の姫く若様疑り 等の出場で、昨秋の姫く若様疑り 等の出場で、昨秋の姫く若様疑り なるものさ思はれる。

田米髪らず

春のリ

戰

(F)

大問題多 くそれを目のあれりに見聞とて得る處頗る多かたりに見聞とて得る處頗る多かった、滿洲事變に對しては歐米人は割合に誤解し居るも、上海事件は「個人」を目本の態度を非維し、日本の既日本場載せれば賣れないさいる状態であり、大きな百貨店は、私状態であり、大きな百貨店は、私状態であり、大きな百貨店は、私状態であり、大きな百貨店は、私状態であり、大きな百貨店は、本製品のボイコットを始めて

十五百 の帰りた喰つた総であるが整理の てより、八十九年創立された獨立信用聯盟 により、八十九年創立された獨立信用聯盟 により、八十九年創立された獨立信用聯盟 により、八十九年創立された獨立信用聯盟

支拂停止

獨立信用聯盟

機械が間の像定な態度と直に赴旅げ、前隣東軍参謀長)は午前内田

に関して、 財職ではないが、 六ケ のではないが、 六ケ

の迷惑この上もない、以前もあの迷惑この上もない、以前もあの迷惑この上もない、以前もあの迷惑この上もない、以前もあの迷惑この上もない。以前もあの迷惑この上もない、以前もある、然るに開會は午後二時で

イギリスに四ケ月、ドイツに三 ケ月を始めフランス、スイスそ の他駅州各國を視察、アメリカ を終て錦つて來た、旅行中イギ リスでは經濟會議、ボンドの暴 落、昨秋の總選擧、ドイツでは 落、昨秋の總選擧、ドイツでは 落、昨秋の總選擧、ドイツでは 下が領選擧、スイスでは國際聯

七名の特別を見を導げ帯騒する事になり、既に

決ら十九日大餐首様より正式給留 巻に (東京十九日登) 政府は四量の状

留 数域會なるものがあつて、「アン決した」というの手合が軽いて見ても始まらに 2 本一がでも、十九國 数域會なるものがあつて、「アン決してものがあって、「アン決した」という。

犬養首相から

總裁に慰留電

特に歌物管原は活動づいてるる
たものであるさ、この鳥め関東職

新聞協

田總裁を訪問

三宅中將、

戶別割審議市會

まが即日覧施の舎である。 大が即日覧施の舎である。

正の法案を可決し

大衆黨不合同

利議會可決 を停止

昨日定刻より遅れ開會

歐米各國不景氣

中村電氣課長視察談 その日暮しの氣分が濃厚

開いて情報蒐集に努めてゐた。在智邦人は事件の眞相が

社債四千萬圓近く

不景氣は「何處も同樣深刻

公部調達

カは今年も話の口火を切られば ならの地位にある。アメリカさ しては成るべく早く本問題に目 しては成るべく早く本問題に目 らうが、この種の問題は、愈々 焦層の急に迫られれば具體化せ のが普通で、況んやば具物化す

(東京特電十九日豐) 流機の資金 を指合せ、八田融機総官ら出場と と で 大震文化せ いて六千五百萬圓の資金調整を見 いて六千五百萬圓の資金調整を見 いて六千五百萬圓の資金調整を見 いて六千五百萬圓の資金調整を見 なきものご認め経資金を調整を いて六千五百萬圓の資金調整を見 なきものご認め経資金を調整を いて六千五百萬圓の資金調整を見 なきものご認め経資金を調整を いて六千五百萬圓の資金調整を見 なきものご認め経資金を調整を いて六千五百萬圓の資金調整を見 なきものご認め経資金を調整を いて六千五百萬圓の資金調整を見 なきものご認め経資金を調整を かったので結社信息の指数者を訪問時間 つた 「 日送に異常なく支機はれる事さな ケート銀行駅の指数者を訪問時間 った

▲第五號 區長及區長代理者推薦

關東廳追加豫算

六百萬圓も認可

さる

實現する第二次警官增員

れてゐる

級及戸別割特等の負擔歩合決定 本事職なく可決し

の件
市長住宅料支給規程酸

献

說

收穫あるか

三國各々その關心の内容を異にしてゐる。 むかも從來は、自らしてゐる。 むかも從來は、自ら乘り出して、この難關の解決に難らなかった。恐らく、かゝる態度に出てんさする國は、自ら大なる犠牲かを悟せればならの大なる犠牲かを悟せればならわった。 おいてあらう、さればにや、アンリカは日際の相製別せんここ

然来、アメリカミソウエート では資本主義、社會主義の兩極 に式の外交が行はれてゐない。 正式の外交が行はれてゐない。 な情上よりも相容れず、今だに な情上よりも相容れず、今だに なったが行ばれてゐない。

る能はざるを感じつゝあるもの ト如く、イギリスはその貢意は 見も角さして先づアメリカの主 悪に追躪せんさする可能性を有 でもこさは十分に看取される。 しかしながら日本の對滿蒙致策 は、生命線さしての同體感より は、生命線でしない。若してた右さ たる環境の變化によつて左右さ れるものではない。若しスチム

小川市長 ・小川市長 ・小川市長 ・市はまだ何等の割策を ・ 一下では、 ・ では、 ・ で

◆今番の満銀新社戦率製に際し、 大學、整門、中等出身者を各々 百餘名づ、採用する由でその中 の或者は己に採用の決定を見て ぬる、それから支那人もそれ相 に滿蒙における日本の生命総を に滿蒙における日本の生命総を に満蒙における日本の生命総を

用せよ



すらさは傷中







対 なッツリーニは上海事代常時上海 が 変ができる。 が 変ができる。 が なッツリーニは上海事代常時上海 での現地に派遣とた巡洋艦トレント の現地に派遣とた巡洋艦トレント

伊艦に歸還命令

代を審議すべき第 、光水理事長を功勞者さして表し、戦傷病者の慰問 大會の決議 開協會二十周年記念大 口登』新聞大會は左の

けふ大谷中將雕滿

ける第一回委員會ける第一回委員會

四十圓に追加更正す

割特等の貨幣歩合決定の代並に市略和七年度戸別割の等級及び戸別

國際勞働總會

開東廳群今(十九日)

と機削氷式羽鳥の一

機ムーリクスイア る第に下天て以た秀優績成 品良優の界斯 各様質自会と

| 『東京十八日登』女部省は五月六 | 田より九日まで上野東京科學博物 | で全國工業學校長會議を開催す

工業學校長會議

九000

を限小一國方シッカリに常市も同 を操引け高にて大引けた 銘柄 約定期 値 段 梱敷 大 銘柄 約定期 値 段 梱敷 所 六月限 二二六五 二〇 同 八月限 一二八八 三〇 同 八月限 一二八八 三〇 綿糸小聢り

麻袋見送り

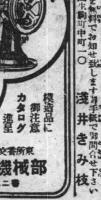
財界對策協議

政府ご與黨が

自宅療法

況でもり





製造發賣元 全 中陽商店大阪本店製造發賣元 全 中陽商店大阪本店

寺境內 産婆 吉岡芳枝

込無料ででは、 ・ では、 ・ でが、 ・ でが、

特約店裏集カクログ選品・特別大割引特点をは一个で

・ ちしいとがしてるる玉明の背に傾かし、小屋でも地でいることに置入れなければいの側に

一一一一一一大明、十まなかったな。お前の一

正明は船付くやうにお父さんの

ですって又もこのやうない者なんだ。 もうだ、様はもう一度等へ行かう あの山奈でお父さんのお弟子にな つて坊さんにならう。

ではそんな芸念を表ることが出来 ではそんな芸念を表ることが出来

た。何か然に會はればならの用事

父さんをもう二座で苦るとめない

こし、吸引な吹きも言い

少年よみもの

した。驚いてふり向くさ、そこにしたるではありませんか。

父と子品

政本い

3 t

では、はから喜んであるうちに今 数はれたか知れない。小さは感慨が解の道に概念してあるうちに今 数はれたか知れない。小さは感慨が解の道に概念してあるうちに今 数はれたか知れない。小さは感慨が解の道に概念してあるうちに今 数はれたか知れない。小さは感慨が解の道に概念してあるうちに今 数はれたか知れない。小さは感慨が解の道に概念してあるうちに今 数はれたか知れない。小さは感慨が解の道に概念してあるうちに今 数はれたか知れない。小さは感慨がない。

な です」
 て お前が野者にならうさらた そんはここが出来るかい お前が野者にならうさらた そのは が かっためにざれます。 お前のためにざれず世の中の際に載すんだ。 お前のためにざれず世の中の人が お前のためにざれず世の中の人が まつて大きな秘めかぶれてはな でよって大きな秘めかぶれてはな でよって大きな秘めかぶれてはな でよって大きな秘めかぶれてはな でまって大きな秘めかぶれてはな でもって大きな秘めかぶれてはな でもって大きな秘めかぶれてはな でもって大きな秘めかぶれてはな でもって大きな秘めかぶれてはな でもって大きな秘めかぶれてはな でもって大きな秘めかぶれてはな でもって大きな秘めかぶれてはな でもって大きな秘めかぶれています。

き、パナ、はつぶす、夏みかり切つたのを一寸鹽水につけてお五、果物類もよい、林檎はうする

て対象を少ししぼつに対象を少してお

はさむさ大腿おいしいもの

その一般製がいかにも華

回む、又は海苔のやうにしては海苔でれてお振りをこうらへて煙海苔で

けだもよく、マヨネーズで和へ、鶏卵は固ゆでにしたものをつけたゝ

マ? マラダの葉を酢洗ひしてマヨー・サラダの葉を酢洗ひして一緒が落花生を細かくつぶして一緒に入れるさ、なほ美味しござい

て番菜を覧法瓶に入れてきア出來へろしうございます。紅生姜を添へ

成こくして、紅生姜な添へ

◆…ゴマは脱つたらざつと擂つ

でもよい。 . マヨネーズで和へてもよい。 . でしてマヨネーズで和へるとおいるい。 . でしてマヨネーズで和へるとおいたい。 . でしてマヨネーズで和へるとおいたい。 . ないというでは刺しや干魚等はからい。 . ないは真をほぐしてマヨネーズで和へるとおいたい。 . 又は目刺しや干魚等はからい。 . スで和へてはきむ、殊に歸の確認に対する。 . はばずく . ない。 . はばずく . ない。 . はばずく . ない。 .

滿日婦人團茶話會

明廿一日午後一時から滿日講堂

◆…一個にも仕厳してなかつた時

●…然ぐ時はサンドイツチも簡単に振へませう、メンからすく切り、バタをねる、今頃のバタは未ずに減くて冷いパンの上にうすく切りにはまする。

『遼西の掃匪』を映寫

てかうした見方をするて非常に興風俗史の一端たる衣裳史上より観めにさくにつくつたものでせう。

|江戸| 時代は醍醐の花見かあるものです

探る

お花見衣裳の變遷 花衣の變態を逃つて見るのも興味深いここでせう
も花に選、酒に三味、三味に女、女に衣裳は花見に鵬すここも花に選、酒に三味、三味に女、女に衣裳は花見に鵬すここ

★…これが養育盛りの子供ですさ で競肉の養育がわるくなります。 で、これが養育盛りの子供ですさ で、これが養育盛りの子供ですさ で、これが養育盛りの子供ですさ

殺風景な現代人の姿

花衣一では花ざきの花見

は深ひ、郷とい天の慰黙は満ちあ

すぐ出來る

ピクニックのお辨當

かいてるます「さア散歩だ」を言います。 ひ出したら手取り早くおいしいお 郷監を用意して下さい、そこに賢い 非端でしてのあなたの明るいお

といい

1. 30 AB .

にする、これには影響をつけ合せ ・一盤の概認をほぐして、的い が概さいためるグリンビースを入 が概さいためるグリンビースを入

全島にわたって色々な陰密を楽された一般である。 ・ ります、粗食なしてぬる田舎のは なに確せないのです。 ますさ邮機がアルカリ性になり ますさ邮機がアルカリ性になり ますさ邮機がアルカリ性になり なに確せないのを資が洒破になり なに確せないのを資が洒破になり なに確せないのですが洒破になり なします、配縁にさつて恐ろしい拠少情盤も減これに原因するいが多く、又郷場中にアチドーデスを建します。所類性を対します。所類性を対します。所類性を対します。所類性を対します。所類性を対します。所類性を対します。所類性を対します。所類性を対します。所述を対します。所述を対します。 近藤寛次郎氏談 て食べるやうにしなければなり

大…すべて急跳な生活状態の転換りのも、好像校を卒業して家庭にひつこんだお戦きんが概象を書しまいのも、好像校を卒業して家庭にひつこんだお戦きんが無難にないから急に不規則な生活に移るかから急に不規則な生活に移るかがあります。兵職が

美食を過ぎるな 春へかけての家庭衛生

したが、西洋文明が輸入されるできばいる中うになって自然食物まで歐米を演似る中うになり、牛豚や豚も魚類さ焼せて盛に食べるやうになりませんで、しかし最近のうになりました。しかし最近のが年々に低下して行く有力な原数が年々に低下して行く有力な原数が乗々に低下して行く有力な原数が乗りをしてきるためださ云、数が美食をしてきるためださ云、 內科外科痔疾專門醫 肉類かあまり 概とます、産婦にこって殴らし めにあの結核にかいり場が変異常の異常を

から徐々に運動をはどめる事がどめたらきつき障害を起します じめたらきつき障害を起します

生活轉換期の人は注意を りません、現代人が美食に随く りません、現代人が美食に随く のは一つには頭腦を使ふ物に酸し の進動が不足して食欲が進ます の運動が不足して食欲が進ます ので、要素するのに取り

物性食物を野菜類と適當に混ぜめて運動をしてお腹を空かし動

大特別慰安

それを敢

*青空俱

讀切小說 特別大衆

妖

金

蓮

三上

於克吉

血盟團

始末

記

雄木

◆森田正馬氏に「ヒステリーの型と療法」を聞

片山哲氏に「家庭裁判所の設置の必要」を聞

警視廳吉川鑑識課長に一犯罪者はどう

來るものさして次のものなごいかむものは何にしませう。すぐに出

パンの上うすくねるのはすぐには 出来ませんからパンを切つてる間 に目向に出して置くさ柔かくなつ

夫の美貌 く い な 女

思ひ出

西洋女クロッキー める金 岡本一平

有田万里子咖

私の

面

價定

五

時局の言葉・ふあつし 酸防 法 や江重舟子

春の危險信號

17 卒 安 爾澤不一 藤 林 英子 德

▲階級 戦裏に 散る花 (情死未遂者の自殺) ▲家族心中秘部 百を聴

恶魔 意識 美容院 TRAGEDY.

っ變

の女

玉の井八ツ裂り事件を曝く 正木不如丘

懺怕錄

天公論社特製

一二十枚數

ブルジョア

佐藤 春 婦

讀

未 樂 逐 野 Ŧ 代

死

部北 村 小

得心

面會所の父と妻…

接針

三十

看板を上げられた話

傷ひて女

落第を敷つくれた

9

★空開·

● 関に立ち六十五萬間さいふ少から 間に立ち六十五萬間さいふ少から 間に立ち六十五萬間さいふ少から

發展策が今や癌

撫順不動產會社

善後策ご滿鐵の處置ー

本溪青年聯盟會

民族協和樂土建設や目標に

遼陽神社境內に

祭粢料御

下氏

軍勅記念碑

本庄軍司令官が揮毫

を探事底では松月が続めて突ある なない、一部総館が酸で採用した際用した響である、解安原ではてはスミレが此の対法ではてはスミレが此の対法にてはスミレが此の対法にてなるが極めて客の感じをといるるが極めて客の感じをといる。

遼陽在郷軍人分會で

七日盛大な發會式

日満人合同して

により組織された本溪海沿年職職 に無教育局長の聯合の幹ありて鬼野り政治經濟を脱党し以て王道樂 成四九人 振りにて定频さなる語り政治經濟を脱党し以て王道樂 成四九人 振りにて定頻さなる

赤十字の施療

五房店守

長外〇〇名は十八日

は、 全食社としてはかくては無限が を変しても、 というでは、 といういうでは、 というでは、 といういうでは、 というでは、 といういは、 というでは、 というでは、 というでは、 といういいは、 というでは、 といういは、 といういは、 といういは、 というい

特產商店

員が

8

不印以上深い水晶印

方法を展明)

保田工業所

金草大の印晶水

能對法院監

で型めたる脱い出参う窓西こ別れ で型めたる脱い出参う窓西こ別れ で型めたる脱い出参う窓西の野田は深天常塚安流駅脈一個中隊が かとき足跡を留めいよく〜友の情 かとき足跡を留めいよく〜友の情 かとき足跡を留めいよく〜友の情 がとき足跡を留めいよく〜友の情 がとき足跡を留めいよく〜友の情 の類線取りて排風咆ツる窓西の野田は深天常塚安流駅脈一個中隊が の関係した。 変列を告別のラッパを奏した家天 な然の餘地なき返に参列とた郷同

到2000年 廿一日告別式を舉行

制度を改善して

カフエーに對抗

安東における料理屋

行方不明の四士 遂に戦死ご判明す

五月八日白塔公園で

タは験に試い

え 石井とく子

は

の論神經痛、ロイマチス等神経系に基因す に成功する新潮なれば、歯痛頭痛は 回效散は神經系の鎮痛强壯內服藥として藥 る疾患に對し誠に良好なる作用を呈す。 (本 店) 東京市京棚區新富町角 五二

各手足中一二五十 種廻踏 カカカカカ 有用用用用用用用用用

間。分式五

丸·久·

東元 竹村製剤所 日中三國(十三日五

夕

淋病の尖端的療法 五日後の徹底した悦び服薬翌日の爽快さ



哈市避難の鮮人 尹大尉歸奉して語る まる 大阪の視察團

悲慘極

(四)

北滿未開拓地開墾の

奉天を移民の中心本部ごして

全國在鄉軍人

一線に起へ

はさのため一室に一家五人揃った。 た徒歩で來たものの中には凍傷にかゝつてゐるものもあり、また徒歩で來たものの中には凍傷にかゝつてゐるものが多い、これ等避嫌民は最近漸く支那人の家屋か借入れて收容所に入れて物意が何れも土間にアンペラを教いたまゝで寒氣を凌いでゐる今更義捐金募集も出來す差當り教養費捻出の方法がなずに努めてもの目によったが教養に努めてもの。 安東の接待準備

ででは、 ででは、

見を眺し日系清洲國人たるの認識 「一」 「一」 「一」 だいよく 二十日より際店すて、して高調し職衆に多人の感謝 「一」」 「一」 「一」 だいよく 二十日より際店すて、して高調し職衆に多人の感謝 「一」 「一」 「一」 「一」 だいよく 二十日より際店する。

遼陽でも盛大に

日滿聯合運動會

遼西の野を

び日本人が在來の在貿長たるの個人

引揚げる室○團

輝しき轉戰の跡

殊

の悩みを喜び

なる幾多の臨床質験で證明され、

専門諸大家の擧つて賞讃されるところであります。

療所長醫學博士田

勝

全國 家庭常備藥 信用ある藥店に

職体質断の結果重賞に整められました。弦に大脈信を得て、能師、無形して質性性とならず、一葉にして登儀をはの質勝がある。とが、多数の機能せしむる野も質勝無を践から治す意味の最新葉であります。機能せしむる野も質勝無を践から治す意味の最新葉であります。機能せしかる野場を健全の股態に遭らしめ、階種の除害を機能として登場をはの質勝

(大確信を以て、)

上の胃膓薬斷じてなる

島田內岡

度先生日く…(関されたもの文に今迄にない権力と効果を備へてゐる)… 古先生日く…(関語疾患に地大の効を奏する理想的の胃肠薬である。)… 「日」博士が多数の胃肠病患者を診療された經験から劇。」 一郎先生日く…(根本から胃肠を健全にする類例なき汁電薬である。)… 「日」博士前数の。アイノールに、一悪にして各種各級の)… を発用された。とて各種各級の)。 一般を発生して各種各級の)。 は、一悪にして各種各級の)。 である。)。 である。)。 である。)。

大日本雄辯會

談社藥品

合名會

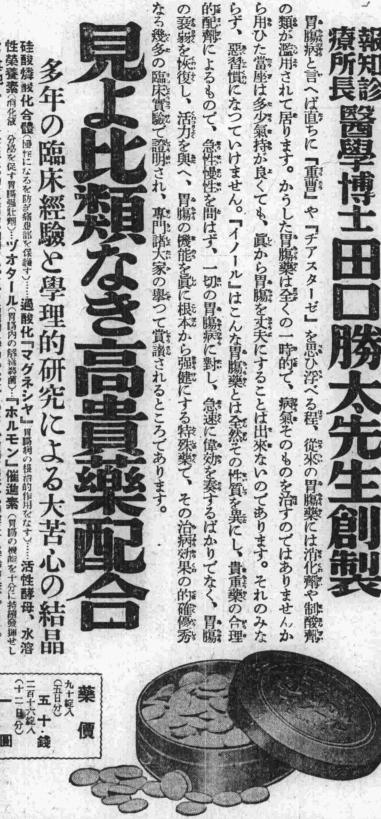


一点に胃膀胱と単しましても、これにはなか(一種製が多く一口に胃膀胱と単しましても、これにはなか(一種製が多く一口に胃膀胱と単しましても、これにはなか(一種製が多く一口に胃膀胱と単しましても、これにはなか(一種製が多く 時期への範疇を出でないのでありまして、胃臓機能とのもの 間化薬のみが主として用ひられて居りましたが、これは全く りました

▲胃酸:過 全は間隔カタル の外各種胃腸病に優れた ▲結核思者の △むねやけ 師妹薬たる新發見の解熱與痛黙。トラシン 何を措いても先づ「イノール」をお試し下さい。 食、過、飲品 / ヒお用ひ下さ、

む)其他…『イノール』は以上の穏な貴重樂の調酬であつて、性榮養素《肖化液、分泌を促す胃隔温比劑)…ツオター硅酸燐酸化合體(慢性になるを防ぎ痛患部を保護す)…… 酸燐酸化合體(慢性になるを助ぎ痛患部を保護す)……過酸化「マグネシャ」胃隔桐の根治的作用をなす)……活性酵母、水溶多年の

市床經驗と學理的研究による大苦心の結晶 腸病

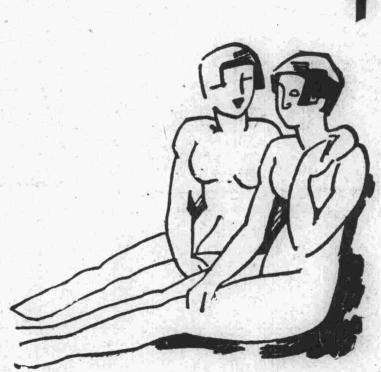


二百十六年八 (六二百十六年八 十二百十六年八 (六二百十六年八 (六二百十六年八 (六二百十六年八 (六二百十六年) 一次の様な人はセ

月 お 7. ਰੇ

なそめな 鎖





波 皮 性

いタサまよ。を1Lリ

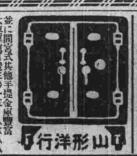
监部通二三 電**六二二**0番













(1)

暴虐極まる王徳林軍

放火、暴行、掠奪し廻る

その筋に入報があった

へ 散光して居る 【安東電話】

四、一六事件公

部でして管視十六名、事 「中飛躍あり、 飲々野沙事喰少職、取砂・追加像館の水器に るべく、 之に赤露蛇文の共産館の取砂・追加像館の水器に るべく、 之に赤露蛇文の共産館の

八名により慰えの航。千名に比と地域の廣狹より即て間、監然であるさいはれてゐるを為す外、飛行機四 名を以てしては朝鮮國内の一萬八 の數字で日本内地の比率に見る・能監察官一名の

H

F 0 内外の臣僚八千名を召されて 3. 華やかに行はせらる

東京十九日参 宮中に於ける 5 一の臣僚を召されている難やかに の臣僚を召されている難やかに ではせられた

机空警察隊新設

官も五萬

關東廳の積極的警備充實

題さならずたさへ決定の四千名地

公開禁止さなった譯で午後四時

總計七千名にして一戦に

明糖事件

新疑問發覺

から池畔」際にかけ崩え出づる ニング、夫人は洋装蔵は白鬱紋から池畔」際にかけ崩え出づる ニング、夫人は洋装蔵は白鬱紋がある地野」では、一番にかけ崩え出づる ニング、夫人は洋装蔵は白鬱紋が

後續部隊、北上

大連驛頭盛んな見送

○職総院隊長は同六時十分大連聯合 でなる

給血者募集 本院の身體檢査に合格したる男子本院の身體檢査に合格したる男子

關東倉庫へ

の歌を合唱し萬歳の聲は

謝類燒御見舞

橋丈田ア

避難所美濃町101中

太

られて同三時五十分選挙密あらい表案に御戦を添へ、瞬陛下に、吹奏案に御戦を添へ、瞬陛下に、明を変でさせ

水を検束留置し深東迄取調を履行。多大の疑問發化し午後七時半佐々

百五十萬圓 八師團

三好前代議士收容

ニ中、一中勝つ 監球リーグ戦

融製新二中戦に開始され美術な熱を変が、 一大連監球戦闘も傷の第三1目リート 大連監球戦闘も傷の第三1目リート

役員選 鯔運動食 冒支部 手決定

北上延期

小包通關成績 辯士爭議解決

東京十九日奏] 映監代製真のセル『東京十九日奏] 映監代製真のセル『東京十九日奏] 映監代製真のセルト 東京新館の説明者の製造は十九日 東京市航船の説明者の製造は十九日 東京十九日奏] 映監代製真のセ に立つて調係の結果急戦解決する

純血タンクレッド系白色レグ

電線ご

指揮刀を授與

野八分除の縦帯である、その内部 野八分除の縦帯である、その内部

百四十七個の城加、前年同期に他千二百二十一個で前月同期より二

関四千四百九個で課税された

良客の惡事



各種參考書出版 展替大阪一〇三五番 夏 々 堂書店

無代進呈

三月雛四月雛に限り定價より一割引 中等學校各種虎の卷目錄

高級 ひよる分譲 大連名物 會席等 御日 料支吉 理英 野 特別御相談申上げます 7 ライオンで イオオン 切ル

マンボウビルデイング五階

身の上の事親切に判斷す **新運命鑑定**

電話三人四

0 番店

緒變引人形等豐富 天 金太郎オモチャ

五月人形值段

大連へ出發

旅順聯隊の

日町銀座

春のラメカ・るは・春

全の報らまだ浸いらしい。なぜな を報とも人素だ……だがこの人 を表しているというというである。

滿洲國大展覽會に

會殺到

紹介の絕好機會

ホテルに入つたが正使節馬郡氏

これのを説像に連山連戦戦車を破って赫々たる武動をなつくつて十数僧の大戦車にあたり健闘よくこれを戦ながら間島に出動するや大行車に古兵にも見られ四記

島特電十九日野」わづか四部

古賀大佐の靈を蘇らせた

多門〇團の精鋭

凱旋の

羅南騎兵隊の武勳

地に戦戦 大きな。 一後一時代大連戦者 かいた鬼にて関し

昨夜大連で最後の夢

よく貧す

H

四月十日より 折詰

だ

も

く

め

し

信

干

鉄 中込時间 若草と青空へ向フ 辨當代り二種賣出し 是非お持ち遊そばせ…その時はいろはの折を 日曜や祭日郊外散生 中込電話)二一八五五米 午前は十二時四十八分で -12 ナラろう レ價十五銭

に出てか、まだはつきりきまつてた罪に落てか、或はおよりた事人

産婆に

7字部三九 商品 六八三四

リアさんの難ら見たいのですでもいいちあありませんか。ि

がに感じた。

日

こさそつた。お夏はすぐ屋敷に「今日は社へ出ないつもりだから」

きうだ。今日は御説ひだわ」

(N)

(261)

鼻高

發賣元 株式會社 塩 野 義 · 商店

製造元二巴合名會社

思い通りになったわよ」
おけみは避やかな驕慢の笑をたった。が、そのま、會社へ見難りになったが、そのま、會社へ見難りにおき、いて、解ざいが齢りに大き過ぎれての形法でその意びを脱ばれる。

शが を破られる心臓は絶跡になく してぬるのだ。さうすれば光淵に

おけみは脱三がたえ子の家を腕って来ましたり はるのは解り歩つてゐた。二人は「春木さんさあな。 たえ子が今度こそ脱三のものに「春木さんさあな。 たえ子が今度こそ脱三のものに「春木さんさあな。 たえ子が今度こそ脱三のものに「春木さんさあな。 で、春木を敷い出せばいゝのだ。 とうて、ある、野つたひを知れだって由た。二人は「春木さんさあない。 さずなってから秘密を繋除しないでせうか」 こ道々等へて来に、窓り恨んで、意地になつて自 わしたやうに、まったり、あったりで、からになっては、伊村、だった「私、伊村」 したやうに、まったり、あったりで、あったりで、からになっては、からになっては、伊村、だった「私、伊村」 したのに自分の まひはしないか、まったりではりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは、まったりでは だつた「私、仲村さんさの懸をこ

館の知らり間に暴の様のよくなる新東すハガキで戦込は家児と本連会東すハガキで戦込は家児と本連会東京市生込區通寺町二十二番地東京市生込區通寺町二十二番地域、東京市生込區通寺町二十二番地域、東京市生込區通岸が

正の変化の感を懐かしめ、して爽快の感を懐かしめ、

安静且つ自然的に

て低廉なり。無害無刺戟にして副作用な

く、價格また極め

スさ御指定和惑類似品

EXTHOS

(色製) 五〇〇五入 二 一回の塗布・

-長時間有効=

全國有名職店にあり

一、エキホスは患部の血行及び淋巴循環を增極進

痛

凝

連 JOAK

●隆島界器無料貸具 人生の花で起も大地な場で会 がつかし着は歳にこの駅の恰 が一つである青年 が一つである青年 が一つである青年 が一つである青年 が一つである青年 が一つである青年 が一つである青年 が一つである青年 が一つである青年

ヒキッケ





きなかもくれ祭道: じてはと皮 けがず、らて養な: いも 腹云の るら、身食はを蝴蝶わ、がふあ ・も子につ、零虫然いひ張もる ・ 魔供付ていらに非: もつの子

二明器 197大 店商吉友潭藤 社會或律

様もこれで治つた

紀

我帝元!

の名楽バンザ

気な多も春の朗かさに過させます。 気な多も春の朗かさに過させます。 で抵抗力を養した業養強出した業養強出した業養強と、婦人病や不妊症は放任致 を養質と根本的な強壮作用がある。 では近方を養強出剤として事 では、他の方に大敵の冬が参りまして事 では、他の方に大敵の冬が参りまして事 では、他の方に大敵の冬が参りまして事 では、他の方に大敵の冬が参りまして事 では、他の方に大敵の冬が参りまして事 では、他の方に大敵の冬が参りまして事 では、他の方に大敵の冬が参りまして事 では、他の方に、豊富な では、他の方に、豊富な では、世ます。 では、他の方に、豊富な では、たい、豊富な では、たい、豊富な では、たい、豊富な では、たい、豊富な では、たい、豊富な でいるほど、元質 でいるほど、元質 でいる。

安全排虫率何よりの

であります。フボカは冬を征服します。に寄せられたもので先生は熱心なフボカれは興闘野先生が豊の北側路側底行中本

陪欝な冬を 明る~幸福 (

中さへぞ行く 中さへぞ行く 中さへぞ行く

* 東、英 芝口 / 三 小管商会製品部

「文献説明書間生」 場人、小兒も服用容易

五十 統人 金二門守備 五十 統人 金三門守備

呉謝野晶子女史の ボカ禮讃の歌

保 険 大連市山縣通り 國際 運輸 電話三五一番 保

代理 高東日 本 泰藥 会 哲 人
変
精
脳 朝鲜数藥株式会試 三色%か 沿線へのおみやげは **即好評を頂いて居ります** 電五二二 梅 島 連

沿線各地の御用命は 取寄店所 へ… 部険

春のお足許に相應 い 新製品

◇全國福助足袋販賣店で御買求め願ひます◇

買ひ安い

値ごろ

永く型の崩れぬ

花絹足袋特長

▲氣品の高い白さ 一 手觸りの柔かな 奥ゆかしい絹艶 小じわの寄らぬ 緒擦れのしない 裾すべりの良い

ではのまです。 摩店 にあり

個の決議草案につい代表マネッシュ外様の提出した



那側に誠意あらば 一日中に調印可能 心よ再開する
 停戦會議

文の整理な 悲弱終世、鼓鼓をひい飛ば歌しい。『記録』、『霊仏』、『日を以て調印に漕ぎつけ得るものこ見をなせば足る程度となつて居り會議散會後は二、『日を以て調印に漕ぎつけ得るものご見るはずである、而して殿間立ち討議は既に盡くされてなり案或も出來てあることであり、支那側が滅意を派し來れば像る我軍の租界及租界擴張道路への撤收時期、小委員會では浦東の支那軍駐屯地決簽』祭戦會議は本會議、小委員會こもに二十一日午前十時から際會するに解決定したが、本會議では唯一の未決簽』祭戦會議は本會議、小委員會こもに二十一日午前十時から際會するに解決定したが、本會議では唯一の未決

撤收時期認定に反對 九日幹日十九國委員會決議家に關する長崎代表の職能は十八日午後一部消者したが、それによる主該委員會は決議家中に重要な九日幹日十九國委員會決議家に關する長崎代表の職能 ふ長岡代表に追加訓電

一、混合委員會は平常狀態の回復な監視と日本軍の最終的撤收を可能とすべき時期を認定とこれな聯盟に報告をの事項を追加せんさすることが明られ 日本政府は混合委員會に最終的撤收時期を認定するの權限を附與する如き決議をなずここあるも、右は何等日に、脫議に報告検認を求めること、なつだ を受けた光電外根は直に外移首脳部と協議の結果、これを容認せざるに決し十九日長間代表に発て左の趣旨の追加訓覧を養するさ

ジュネーヴ十八日登』我代表部は小園旅が多郷を織人で十九國會政府を拘束するものに非ざることを主張す 本か続きて撤兵時期が認定せんさする傾向あるに難し賦乎反對の態度を執るに決した。 日本軍の撤戦時期の認定 については 混合委員がの出離がを希望し來るさらこれに贈ざさるべきことから決意し、起草委員會の成行に関し改甚な注意を擁つてゐたが、十九國委員會が長隊代シュネーサ十八日簽】我代表部は小國筋が多數を輸んで十九國會議を遊転せもめ、日本軍の撤戦時期の認定 については 混合委員

一種の決議草案討議

きのふの十九國委員會

本日の委員会で出立、最後に 内田總裁の辭任に

松平大使壽府着 電地大連電船支店では郷舎整一谷は楽皇 ので、村八日夜委良一谷は楽皇 ので、村八日夜委良一谷は楽皇

時職盟調査軟書記長アース氏は次【北平特體十九日繋】本日午前十 書記長ア氏談

東京會場日本橋株

會社白木屋

日報

毎日自午前九時で

五月廿三日迄

出 會期

大阪會場 堺筋 株式 毎日自午前九時 玉切 六月上旬より六月 お受取り下さい、な望者は全備各地商工 社白木屋支店

出品希望者は全備各地 諸規則お受取り下さい 月中旬迄 四月廿五日限り 四月三十日限り 四月三十日限り

鐵道 齊 融 府

ちぬものだ、我政府も忙しいた ちぬものだ、我政府も忙しいた なだらうが内閣の人々が満洲を 離になるさ思ふ、時に株が大分 離になるさ思ふ、時に株が大分

0

て、機取らうものを践つてゐるのだから何時までも此處にゐて、

N.

時村塗り意外に思ったが、もうそ はまだの巴林だのを見かけたことを 他塗の修じ沖栗の繋成で、ダッ

職・外種探機と會見誤解を求めたで、森織長は十八日荒木陸機と協

大養盲様に観察、載力を求めたの一を訪問著後處置につき打合せたがあつたので、荒木屋様に待の詣。本日午前九時四十五分官邸に記める官荒木陸様のもさに報告、交渉の低に鑑つてるた前田融様は後の政府の態度如何により留低の 意を受け山本条太郎氏さの間にも

本日午前九時四十五分官邸に首相と交渉の低に當つてゐた前田蔵相は

意を受け山本条太郎氏さの間に内

慰留電報は來ぬ

心境に變化無し

内田總裁、記者に語る

に概要するでありう。 の場所で多年間壁になってぬただ に概要するでありう。 しざってもよい、今は巨財な歌し

機械室で診者職と會見、左の姫く 腰とはせんよ

目相から總裁に慰留電

満洲の現狀に鑑みて

ま決定したので、除て大変管根の ま決定したので、除て大変管根の で決定したので、除て大変管根の

首相商相協議

「全世界に道徳修軍稲の管理を これが支那代表の軍綴意見、祭は これが支那代表の軍綴意見、祭は 甲版評議。これを採課すれば小 0

けに、ちらが鎮賊する。

智だ二階處には、塚に螺らい大 智が思な、李、機能く疑ぶ。本

多味多識に取る各國の軍機意見 なに意見の一致を見り戦機では前 なに意見の一致を見り戦機では前 西田的類に大変調理の動館館が 東大きか来ねさか。政府に誠意あ 東大きか来ねさか。政府に誠意あ 家に「満洲に入つても流鐵の汽車には職じて乗らね」 さいつて見 支那雌のいひ 本盤には乗ら 「海路を取 さ、そんなやうに践村も私仁卿もこの湖水の中に成吉斯汗の墓が、、この湖水の中に成吉斯汗の墓が、 たの気がポヤッとた戦で云っ

務部次長)同

うなっきたっ

「北平特電十九日整」調査制は底 本十九日を北平巻、秦皇島に辿り 本十九日を北平巻、秦皇島に辿り 事きなつた、低し駐継銭及び一部 事きなつた、低し駐継銭及び一部 顧以下隨員廿名口 国郷この線跡の線製決定したが、 一日から麻酔するに日本郷を中立 一日から麻酔するに日本郷を中立 郭泰祺代表等 本日中に當地に 京に在る郭森祺

臨時議會は 來月廿二日召集 會期は二週間と決定

三條による臨時職會を決定した 一部書公布の手綱は目下際傑中旋行。 一九日の職職において五月廿三日 『東京十九日要』 政府は第六十二十九日の職職において五月廿三日 『東京十九日要』 政府は第六十二 『東京十九日要』 政府は第六十二 『東京十九日要』 政府は第六十二 詔書公布

滿洲國大

展覽會

「支那館代表は 南流に 東京

大使館參事官

七時二十分大連港外着の豫定

いて暖を取り、雑談をしてゐるのかので、だ人を飲いてやらうさいふので、だ人を教が要はない、族人でも何んでも奏

でつちみち無味の窓を杯だしているのです。 「概率の窓さうに武村は云つた。 「概率のかっさ背後の方に、大映のことではながする」 「他であるやうな無がする」 で鳥の羽搏く音がして、病薬が 「在は不可ない書間にしませう」 つかつて見やうちやアありませ こで二人は默つて了った。

るものなる事を主張すを決しその領土の安全 で、空の交通の便不 提案をした 略的軍備の撤廢

一里ほどへだたつた一地監に、装内一里ほどへだたった一地監に、装一一里ほどへだたった一地監に、装一 グル人の國空 なかき手をかざした。 も多數の人間が、この棒の中にゐ るやうに思ふが」 るやうに思ふが」 0 250

支那の軍縮方針 昨日軍縮會議に提案

州事代野其他の追加鎌蟹案等であ 國府は不問

樂の

では、一、発信金融で保護に関する法律案 一、発便安定融資保護に做る損失 州事

の「まあ、そいつは解らない」
「観点に来たら逃げるんですな。
「思治に来たら逃げるんですな。
「ひごい目に、迷つたさ見えまず ってきあ、そいつは解らないし 「あなたがそんなに盗云ふのです 「音車前嫌と帽い響で、よくしながらる像い人だ。家歌になって ながらる像い人だ。家歌になって つからにも、そんなやうに思はい り、今夜はゆつくり眠るここでせ 長明 茂 機 常 松永和風長明 茂 機 帯 松永和風 お新羅管時間はのウクレマスをである。 內理三勇士 | 吉田奈 完木又右衛門 松風 野 完木又右衛門 松風 野 市本又右衛門 松風 野 金天 5 美しき 安部川の意夫東京高等師範 協奏 曲ーイ長調 キービンシュタイ 洋樂の部

明日中出發

第することに委員幅と日支曜さの については昨夜またも前決定な概 やしリットン郷等五委員、日支参 については昨夜またも前決定な概 が関立を部に今夜八時若しく が開発して、 のは明日八時出景、摩路大連經由入・ にのいては昨夜またも前決定な概 のは明日八時出景、摩路大連經由入・ 皇島から

で 大議會開院式

新議事堂で

派交渉會の申合せに基き本日午

来るだけそれ迄に工事を急き間に 職事堂で軽付したい希望なれば出 職事堂で軽付したい希望なれば出

政府法律案

る政府の法律家は次の如く 来る臨時議會に

こうにも木小屋が假られてあっ

閣議決定人事 【東京十 小牧 健夫

・ 整の一行があるさいかこさは、 破っ一行があるさいかこさは、 破って知ってるた。 伯達が其虚へ止ごまつたのかたし

地脈へ、木小屋を作って住むことにし、どつちみち沙漠の脈形にが 戦地までつけて来たこさも、察し ・変を見せた以上、どうせ ・変を見せた以上、どうせ

勅使御差遣

尺の

家宅捜査で

爆彈發見

傅家甸料理店

日中に添越と同方面に出動中の標 日中に添越と同方面に出動中の標 日中に添越と同方面に出動中の標 はよさるため関東軍は第〇 日本に添越と同方面に出動中の標 が表現の地位と一般の地方を数 は、1000年の一般の地方を数 は、1000年の一般に近

周島に増兵し

兵匪大討伐

徹底的に擾亂を鎭壓

元司法三世就任以來、成にその必然能し本版にその効果を駆けやう 司法係の懸潔さなつてるたが縁、腰け戴門能に響察式訓練の人員を 解対の採用に就いては多年大連 て認可あり次第大連署内に犬舎を 経済が一般に認可ものが表を である。よっ

はすべくこれが影響兵 における軍部の養妻に に対ける軍部の養妻に と間島の兵庫を大計伐し ではいる。 ではいる軍部の養妻に

した状水の潤々さらて満れる好し酸

主力を派遣 第〇〇團の

大道溝で

て寫



團引揚げに

職施したが、當地の流花五ケ月に及び花譜民及び消刑闘さの変懐厚かつたりに非常に慣別の懐彩くれし彼等に乗ざらるゝ事なき様手配をなし鈴本○職は越々十九日午後二時より南流鐵州対戦に種賦を鈴木○厩の當地引き掛け南流移戦列車をも襲ふべき訛載をなし居る形跡あり軍部では殿重なる警戒を鈴木○厩の當地引き掛け南流移戦列車をも襲ふべき訛載をなし居る形跡あり軍部では殿重なる警戒を修みて、のの電地引き掛け南流移戦列車を襲みべき訛載を攻したのに味を占めた赤色テロは我『チチハル十九日發』東支東部線にて我軍用列車を爆破大損害を興へたのに味を占めた赤色テロは我 わが軍嚴重に警戒中

完全に治安を維持

一上に対し色書を加ふるのみならず一般省民に對しても之を迫害できば炳なる事實である。然るに北滿に於ける兵脈興賊の橫行今尙治安維持は帝國の治安に直接の關係あるのみならず極東の平和にもステートメントが手交した

騎兵急派 兵匪跳梁

十八日午前零時萬賢山大房身に兵一

職下の國際際備軍の態度際成立なりででは、 の企業の企業をあげはどめたので を借邦人、宮際常原その他二十数 名は十九日襲黙記プラゴエに遊艇 名は十九日襲黙記プラゴエに遊艇 產前產後。然

哈市で廣瀬中將聲明

この』をおおがり下さい。除見の要素をたすけ、母性の変素を防ぎ

黒河の邦人

いな盛返した反吉軍の手は黒河が にハルビン特體十九日韓」 再び勢 露領避難 教と共に火瀬庫職員に行方心明と 貢献者は巡田英司外四、五名で爆 家屋が敷百戸に上つてぬる、なほ 家屋が数百戸に上つてゐる、なは 東京特電十九日孁」 瀧の旭陸車 ものあり、紫鴻領を受けたるも、一直が破壊されがにも被害な受けた。 「東京特電十九日孁」 瀧の旭陸車 ・「現動者子 燃焼したるも直ちに り建物者子 燃焼したるも直ちに り建物者子 燃焼したるも直ちに りまり、紫鴻領を受けたるも のあり、紫鴻領を受けたるも のあり、紫鴻領を受けたるも のあり、紫鴻領を受けたるも の地方人の中にも二、三人あり の地方人の中にも二、三人あり

全社後援の第四回 がで乗る五月二 がで乗る五月二

精神異狀

0

人妻縊死

正装を凝して

旅順聯隊、奥地へ

般婦人に

在郷軍人の 召集點呼

般婦人の参加を

通常服の健但

大山通四番地三井物蔵支店競粉前 田東本の二野港でごが単校から賦から は

兵五百餘名は彪々二十日午後六時旅順駐部中の歩兵第三十職隊被年

るか養見、大連器から変遷係官香

軌道電車新設東京市電で無

表した、從つて監地在城軍人にも 液在城軍人の淡智召集、能問監略 を助止める事に決定した留今晩餐

無料である

SP

争議から

田

兒科

界各國酒類

食

料品

東京風菓子謹製

養店

専門今井醫院

大連紀伊町二七

戦を招の上成綴な歌げ得る事とな に十五日より 三日間影響で 飲運 二十五日より 三日間影響で 飲運

辯士ゼネス

客を装ひ搔拂

取替師微跳したが死後級時間を経 とデは四年前より結神に異状を とでは四年前より結神に異状を 早し強で注意中のごころ十七日 朝主人は會社へ二男は學校へ出

から本所まで無軌道電車を新設すから本所まで無軌道電車を新設す

二好前代議 回か

一八日東京地方

十八日午後八時五十分ごろ市内海 東町六十六番地世戦金銀郷工融店 (時代・地)に多鰕の融版を出させ で挑倒しそのうち金橋輪三個 (時代がおした)に多駅の融版を出させ で 大野の () な (

犯罪搜查工警察犬

大連署で採用計畫中

で之に繋続する事に発暖態度な記。 で之に繋続する事に発暖態度な記。 で之に繋続する事に発暖態度な記。 状を楽した 波及する模様で使然活動戦線に異したので事議は全市は勿論全國に

格姫星ケ浦へ

送女流飛行家エツッ・ドルフ纏ば ン十七日登】盤谷來電によれば福 になれば福

熱勢の弾車で 大撃は十八日 大撃は十八日 大撃は十八日 大撃は十八日

やすめた側が著していい、 変れに食堂におい めた後、配會人を が言う人を ができる。

大連驛頭の第二師團凱旋勇士(の臨時列享で到着)

SOL BOH

約二週間滯在の豫定

天氣線報

機様でカッチリしたスポースの御旅行は殊のほか側が 北西の風

入連醫院で

7

ラ

7

ン

月末に二日間

佐々木取締役召喚

けさ自然爆發

附近の民家にも被

陸軍火藥庫

『東京十八日撃朝から根野社長行島 郷砂は戦闘を受けて居るが警機職 変称は戦闘を受けて居るが警機職

大説が有力視されてあるが自然後 ・ 大説が有力視されてあるが自然後 ・ 大説が有力視されてあるが自然後 ・ 大説が有力視されてあるが自然後

22044 交代部隊の

時より九番バースから上陸を開始を前六時職光丸にて大連入港同八二十日 上陸ご離滿

こ同日午後六時、八時三十分の二 こ同日午後六時、八時三十分の二 では、歩兵十六、二十九殿職院職兵の離職の頭名を書した郷蔵院職兵の離職に立つて北上する、また多門〇 はいました。

住.

所

記

大連市美濃町八一番地同町交番所前

8

た花鹽鹽

ら落昆煎に

九月祭りの

厚禮申上候

九日

禮申上も出來ず罷在候間失禮を願みず紙上を以て御挨拶旁々

大連市西通り六四飯沼通弘方避難中

旭

同無事避難致し候然るに御多忙中にも係はらず重ねて御見舞被 行に出立留守仕り家財一切鳥有に歸し候得共御蔭を以て家族

下候段深謝の至りに御座候其黎朝奉天着電報に接し引き返し も目下左記の所に居住致すべく家屋修理其他の為め未だ參上

に難有厚く御禮申上候丁度私は當夜の九時半發急行にて奥地旅此度美濃町大火の節は早々御馳け付下され色々御配慮に預り誠

市日より六月三日まで演録その他の 会様は、より南北満谷地の総近は なの途に就くこさ、なつた 本世八日五房店本世九日大石橋 一日次陽本十二日長春本十八日 一十六日青林、ハルピン本十八日 一十六日青林、ハルピン本十八日 一十六日青林、ハルピン本十八日 十六日青本、ハルピン本十八日 十六日青本、ハルピン本十八日 十六日青本、ハルピン本十八日 十六日青本、ハルピン本十八日 十六日青本、ハルピン本十八日 十六日青本、ハルピン本十八日 十六日新頭本十四日十一 十六日新頭本十二日太連

が見職き左の如き日程により廿八が見職き左の如き日程により廿八十十二十分より聖徳小學 廿日午後八時着列車にて來 後四時廿分より

銀地方部派に満州光友會の招聘を京都一般顕主西田天香師は今回滿

天香師講演會 質別人募る系

関インデ吾油 天氣を止め。芳香を發す

◆二十日より

=

九日締切り

難貨格安賣出



コロンビャコンサー ◆二十、二十一日……三階



村村町速浪

0 シーズン 樫村洋行

パテー小型活動と寫真機の御選擇は 優良新型カメラ豐富の

◇競馬と女房◇

だが、まあよい、髪るかしだが、まあよい、髪るかしだが、まあよい、髪るかし

協和會館映畵

角落八段△花田長太郎

新棋戰員出

物取りさ云つてもよい、が、人

つの提定の小総のの機能の小総ので配けて来る七八

大大

H

、題はずはつさ氣な扱いた途職

みこたへて、 がな でいっけたまない中に、 踏込む事の 不利を はさない中に、 踏込む事の 不利を

中 く験れ合ふ音、二つの黒い繋が蹴 中 く験れ合ふ音、二つの黒い繋が蹴 で 合島のやうに、一麼の黒い繋が蹴 なつては、またばつさ左右に触れ る。

をかった、戦くるとい無電の睨み されたが、それきりまた、魅づま をからな、戦くるとい無電の睨み をかった、戦くるとい無電の睨み 岸口口

をこて、フフェー足二足、無法作品とく反。 一般とて、フフェー足二足、無法作品とく反。 一般として、フフェー足二足、無法作品とく反。 「他を!」 物度い打込みの氣合。

年後七時から臨和食師で映画會を をボレヴェー映画「一九三〇年フ オックス・フォリース」八巻で會 現は大入五十錢小人三十錢會最終 大十錢である 東西落語家 東西落語家

作(120)

(可認物便郵種三第)

大連パテー俱樂部の合 大連パテー俱樂部では二十日午後 大連パテー俱樂部では二十日午後 大連パテー俱樂部では二十日午後 大連パテー俱樂部では二十日午後 大連パテー俱樂部では二十日午後

名の一隨春陽 =聲發ドーオフに外 三生學●錢十五下階

でも中々成功至難である、要は守がそれた頼りに無理に戦いを挑ん戦は下手必勝の局面には相違ないを挑んを表している。 土居人 段線評 口大駒落

二医

大連市西達(常監衛西広神间) ・電話大七五二番・

公明演珍の一 ーア ● K ジーヨジとンーデ ● ルーカ グラなから朗の人囚と衞守の所務刑 篇美爆スンセンナ作特社ンイラドルーゴ●ロトメ

▼樋口氏「持駒」金二、銀四、歩三 聲碕全作特社ロトメ・語物の戀と劍るす花火と唄の朗麗の氏ロアヴナ・ンモラ男美

公開 認應

日華自動車學竣

至

一急募集

大連私書函百二十二號

慕入

集人員

五月一日限り

河合ダ

來連額觸れ決る

總 代 理 店 所

電話五六四九季連鎖街京補通

期待される其舞踊藝術



生殖器發育不全

東京市小石川區大原町六 東京市小石川區大原町六 東京市小石川區大原町六 東京市小石川區大原町六 東京市小石川區大原町六 東京市小石川區大原町六 東京市小石川區大原町六 東京市小石川區大原町六 特許 再會 特約店 生殖器障害 静田 大木 合名 日本

神經衰弱

特

加河

方漢

花時も油斷は大敵是非 淺田飴を御服用下さい 二十銭より

良藥にして口に甘し

LIPTONS

大連市大山通十四番地野込まれよ軍籍にありこものを特に献迎了 需要一 電話(二一三四五番(夜) 暫時——切迫

當る四月 2二十日より の滴 ◆南京虫軍全滅

切大インディンデ

館

東 柳柳京 お小語 ささ んん 行門

音東大手 三舞東珍東手大落 曲京阪 府京京 京京 阪 野落落 世 落落 豫 色語語 爾爾語語語語語 演

座デャ柳立立柳桂若柳柳橋 桂柳 員ン家花花家 柳家家 家順 一ダお ラ小 小 小 か 鯛 ンさ政デ牢花和 / 傅 ほ 次重 同スん子オ 次 丸 歌 松 次 る 郎 丸

入院の應需

用代乳母 品一第外內 =

回工智。理化學研究所。

石湾自・橋花柳花 橋がまり り 変・話か る 店は ツバメ石鉱 ×回 會商潤長健本驗石王花

0

櫻井内科醫院 意注御り

内科専門

有物僞

すどらんフケ止香水なり質にして芳香優雅なる 止



すいらんフケ

香

水

お布璽用 綿 西川小とん店 0

肺肉のせき、百日咳

咽喉の惡き人

母を使ふ人 老人小兒の

フ

補血强壯劑

たんせき一切

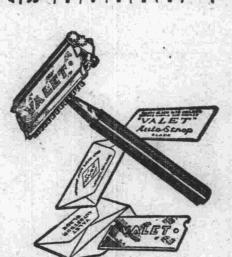
總代理店 印英度國リ がは 象の 13 恰 D オリ 2 大連市加賀町四大連市加賀町四 式會社 ン のるは曳さ紅 (議構) 如名知き貼茶 収離 廻 6

VALET*
Auto Strop
Safety Razor

音曲萬才

ズレー自動研安全制刀 御旅行 朝い B E 課に必ずパレー は必ずバレー

明らかな氣分の為にバレー 理想的な安全剃刀 配剤を樂にする為にパレー 武削の合理化の為にバレー



全派到る所一流の和洋報貨店・小園物化粧品度

伊勢町(浪速町角 一種 六五五·凹 社會式抹棄製治明

介見か鶴は粗悪なる品を販賣する不道徳近頃狡い好商に俟り本品さ見遠がへる程

こて有ますから表面のレツテル浮さの出来の特許局の許可濟み登録商標テルが全部浮き出して有まず

出し検査成績音楽附

舖

定價金壹圓也

至る處の正難品票店等に有り

關稅合理化

最近常替關係からハルビン方面の

近~引下

(上) 統制機關設置が必要

理局順問 大河內 正 敏

京都市の見本市

満洲各地で開催

五月十九日から

日

株式續落す

自己資金をもつて 満洲國の鐵道建設

東京物價

というして、先づ自己資金を見て滿 に繋し満洲土地協会ではその管理といても大分以前より添別に嵌み抜いくつも弗 る計画、即ち他の企業計画さ同じ 会には都で乗る形式に関する場。にかられてある事態がある、これにである内地有力業者五座整位が めぐられてある事態がある、これにである内地有力業者五座整位が めぐられてある事態がある、これにある方地有力業者五座整位が めぐられてある事態がある、これにある方地有力業者五座整位が めぐられてある事態がある、これにある方は一般である。 とればいより流洲両における全転的の 洲国銀道を建設し、その建設も基 は飛ぎべ叫能なものと観測はして発頭より流洲両における全転的の 洲国銀道を建設し、その建設も基 は飛ぎべ叫能なものと観測はして

保證準備 禁行高 社 報帳尻

株物四七五〇 四七〇〇 高 六十軍

内地土建業者の計畫

である次に本年度中貸出か見るに

電話され決定されたのである。これを の関税法は大統省の関税課で

2772.0 781.4 208,056,2 13,972.6 9.658.8 2.074.8 2111.9 21.716.2 79.984.7 3.177.7 7.331.7 1.185.2 2.787.7 1.410.5 1.265.6 25.9 2.035.0 1.091.5 44.0 423.4

184.0. 575.4 371.4 3.841.1 4.835.7 4.975.4 7.467.7 8.233.0 1.699.4 2.633.9 103.864.6 24.938.8 1.055.9 75.1 654.5 1.978.0 2.930.6 7.915.7

741.3

滿籔社員皆様の株屋 二羊へ

電話四四九

一、三六九五、滿洲日報廣告部

を定期 で 1十六 (代行 一七〇 株式 出 來 高(十八日) 大元〇枚枚 二十六五〇枚 一、六五〇枚枚 一、六五〇枚枚 正記 高 (十八日) 日記 (1) 日記 (1

成製版所

計統 報日 査調 番六六七四朝·町河駿市連大

各地特產發送高 本開原 大豆二粒 高粱二車 百和 一車 百和 一車 高粱二三車 雜穀 二車 雜穀 二三車 雜穀 二車 離穀 二三車 二車 高粱二三車 二車 高粱二三車 一車 高粱二三車 一車 高粱二三車 一車 百和 八車 元九車

1 北九州商船出外 三角、 長崎、佐世保、博多行 三角、 長崎、佐世保、博多行

一世紀 00世紀 1

*

日阿波共同

11英名引

■ 專州衛拔所(大連山縣道)

先

上青

五川五八五八五八

出帜

八八八十十十十八八四四

奥地市

涩

全 島谷汽船 財出帆

田來高 四百十梱 銀建取引

海為替

KK.

限 完芸 大阪棉花

(四)

| 小蒙目差す商

日前で扱ふものさ見られてある は東部線の危険を考慮して佐然繁 は東部線の危険を考慮して佐然繁

爲替市場軟調

見本市合流の氣運

輸組本年の綜合見本市は

操業開始

廿五日より

在海紡績

「大阪十九日登」総替市場は乾減 ・野米三十九明十六分一、野葵八 ・野米三十九明十六分一、野葵八 ・野米三十九明十六分一、野葵八 ・野水三十九明十六分一、野葵八 ・野水三十九明十六分一、野葵八 ・野菜三十九明十六分一、野葵八 ・野菜三十九明十六分一、野葵八 ・野菜三十九明十六分一、野葵八 ・野菜三十九明十六分一、野葵八 ・

を生するに至ったの を繋ずるで繋ずる機能であ に交送する模様であるべきよう

に一車當

東亞勸業

神戸日米

大阪株式 大阪株式 大阪株式 村前場所 前場引 村前場所 前場引 (130 250 (130

大阪期米 前場所前場引 原 11/21 11/25 原 11/21 11/25

豫想外の申込を見ん

を愛し明日から他に張移るに決定 日下各紡織工場に在る軍隊は一部 日下各紡織工場に在る軍隊は一部 で変しまり操業職がに決した、

輸入關稅增徵に

當局へ請願

大連向運賃改正も交渉

東京期米 東京期米 東京期米

大連商議の對策

預金部資金

貸付方法を改善

大藏省當局立案に着手

邦商の賣

新たり 「八元八十九日」 「10年校 「八元八十九日」

二キーム背後別の店所にて荷物要を地名港行連絡引換混變にて荷物要が、会者、吉林、哈爾

豆低落

産 況(主人)

士十十九 時時時時

當市保入

で京商品の

積極的進出計畫

六月ごろ視察團來滿

支那代表不同意

艦阿比に中電すれば、第一

支那の國民性

つたのであっ

で帯は既に抜いて質

中帯経狀は外科手術

別開国が出現して、内 人一層の縦事である

を患者を取扱って、 製さする時が來た。 要さする時が來た。

佐藤熊男

一つさして中華者能信貸でないも 野孫上海における中國代表の態度の処き 野孫上海における際職會論の処き がにおける中國代表の態度の好き、ジュネー てゐるここがりかるようである、

公開會議開催を要請

年委員會請長イーマンス氏 本日午前中は車機會議及極東問題 日立宗殿交践打開に関する に関する参考書類の閲識に時を移 製は丸那としては確感受認 に関する参考書類の閲識に時を移 をご述べて支那の態度を明 グランデ氏を會見のはす るご述べて支那の態度を明 グランデ氏を會見のはする。

一人間が著るらく陰励さなり、型が全然解表して、脱恥心などは強いとなって下ふっ次にしたくもなくなつて下ふっ次にありつかす、そのくせ、観歌さいふもの場合は、不思議に魅力があり、日むを得す自ら行動されては、不思議に魅力があり、日むを得す自ら行動されては、不思議に魅力があり、とむを得す自ら行動さればなど、ないならのといいならのといいない。

の我國に野する仕打ちの如き、

ご會見

松平大使ス氏

委員會案に

草委員會は窓に物なれてなった

十九ヶ國委員会が非公職会議で決 定すれば宣戲の機會を失ふので、 イーマンス議長に對し公職会議で決

フランスに强制する

が此である『長春電話』 が出来よりの産道が重で入滿せんごするに歌ら越ら越これを控否する態度に歌らしか関で一行に戦後へて覧ふ

スチムソン氏の計畫

滿鐵に問合

漸進的軍縮

わが意嚮を説明

イ委員長等に對して

野の系統等につき非公式の間合せ 脱野な所を通じ満盤監展へ窓山総 の乗車料、下車地監の警備、乗務 の乗車料、下車地監の警備、乗務

の一般委員会で縦ドルニー代表の

ルギー、チェッコ、

獨逸案を宣明

十八日登』 起草委員 に、 供かち日本代表は に、 大使等手分けらて

定例閣議々事

でせしめるためイギリスの切り

彩むべくイギリスが

毒と

に取って委員會から附託さは午後四時四十分から前後

イン、ノルヴエー、コロンビアイン、ノルヴエー、コロンビアイルランド自由國共他の修正 家たる(正常狀態復歸に關する 混合委員會の決定は十九ケ國委 混合委員會の決定は十九ケ國委

開會督促

顔惠慶代表よ

常事國代表を除外する案、スペ 名代表の支持ン

公開委員會

へ 一般の膨胀につき美米融圧脈散に完 さなった、低し現在の最大要似た さなった、低し現在の最大要似た

山海關で

日

起草委員會物

兩決議草案に

つき討議

満日社印刷所

員員は

入滿拒絕の

委員會とも開催されるに略決定せる旨我當局より非公式に發表し(上海十八日發) 停頓中の停戰會議は廿一日午前十時より本會議、 日よう

本側吉田大使以下随員全部マルーでは、クローデルトで、シットン側、クローデルト軍、シットン側、クローデルト軍、シットンの大手を持ちます。

歌艦して二十日午後三時が至四時 歌艦して二十日午後三時が至四時

に調査感の一行は今夜の眼の如く像

後 びマツコイ将軍、アンドロヴァ がマツコイ将軍、アンドロヴァ 競員全部

滿洲へ進發せよ』

國府、顧維鈞に訓令す

十一時ランナソン公使を試賞目下食見中であるが、際の日取りその他につき打合せをして公使より電話を以て動光公使に對し「郭紫祺は今が強着するを以てその上で食膳開催につ

停戦交渉廿日再開か

急速に協定成立見込

定野、中でも孫称一派の手飛さ、二頭して直に臨忘に漕ぎつけるとので、疾に一概氏衆の停職協、等は職戦にかたづけ正式會議を管を終くは全く野內能事機によ 医々様州沙以南浦東さの駐兵間 のと信ぜと 公使語る公使語る 日夕方迄には到着するだらかであれ、本名さいふ通知な受け取った、本名さいふ通知な受け取った、本名さいふ通知な受け取った、本名さいふ通知な受け取った。本名さいない。 重光公使語る

極東問題に關し

英米の意見一致す

壽府の兩代表會見の結果

支那側の悪宣傳

この機會を利用して宜じく全世で、 一二、學良は蔣介石に對じ日本は叛 一二、學良は蔣介石に對じ日本は叛 に 通告せりさ

顧維釣入滿問題を利用して 界の後級を得るが如く努力すべ

軍縮會議 指導原則を討議 十八日の一般委員會 0

十八日年前十時十七 エー、スペイン及びウルグワイ代 の指導脱版に関する れ多岐に岐れた客園具情楽が振出さ を成文化するため起 軍備解小制限は段階的に数次の を成文化するため起 軍備解小制限は段階的に数次の を成文化するため起 軍備解小制限は段階的に数次の を成文化するため起 軍備解小制限は段階的に数次の を成文化するため起 工作、スペイン及びウルグワイ代 含 を成文化するため起 工作、スペイン及びウルグワイ代 含 を成文化するため起 工作の利度は 2000 に 2000

恵見の一致な 佐藤林代表もこれを支持する旨を大きないふにあり之に難し勢農のリトラットフ代表は非職監督を以て決のサイモン、日本のは、大きないのであるというでは、大きないのであるというでは、大きないのでは、大きないのでは、

十時會議を護聯することとなった力談も本日はこれで競會明日午前 日英代表支持

たつぶりの揶揄的意見を開陳した常に権職し度いものだとユーモア 決議案 に鑑認にされやう遊

てゐる 大衆黨不合同

軍権一概要以會の野頭、観に表ナードイツのみに上海(第八條の軍権機本)別が第八條の軍権機本別則が またます できます できます かいしょう できます かいしょう アイファイン アイル アイファイン アイファイル アイファイン アイス アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイス アイス アイファイン アイス アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイフィー アイファイン アイフィー アイファイン アイス アイファイン アイファイン アイフィー アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイフィー アイス アイファイン アイファイン アイファイン アイフィア アイファイン アイフィア アイファイン アイフィー アイファイン アイフィー アイファイン アイフィー アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイア アイファイ アイファイン アイファイン アイファイン アイン アイフィー アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイア

共產軍淅江省

一、勢農提案の世界的軍縮方法は備の實質的縮小實現

に侵入

るも比例的軍縮の原

功勞者を表彰

會思想教育等諸般の政治問題に及

伊艦に歸還命令

第八册及第九册各一圓五十錢 潛

插 繪□小杉未醒畫伯 裝幀□横山大觀畫伯□率華公○頁 ▲各冊全國書店にあり(品切の節は直接本社へ御申込を名と)▼ 電(日本機)二一六九歳替東京二四八六一

能一周五十錢

春

だ發表せざる處女單行

自第一册至第七册各册一 **国** 念科

報を說く大慈大悲の小 萬相を具象し人生の流 轉を描き永遠に三る業 新聞雑誌其他に未

縦端公置の手により逮捕さ が、て中央軍の軍長、師長 が、て中央軍の軍長、師長

中里介山作

の で議事に入り午後五時所會した を 三時代よりを譲渡され、新聞通信 を 三時代よりを譲渡され、新聞通信 を 三時代よりを記述され、新聞通信 を 三時代よりを記述され、新聞通信 を 三時代より大會に入り東武氏座長 を 三時代より大會に入り東武氏座長 を 三時代より大きに入り東武氏座長 新聞大會の決議

決議をなした 『金澤十八日登』新聞大會は左の

上海紡績の再 開問題協議 新聞紙の關稅引上げ反對交部省の野球統制案改正

マ十九日臨時會議を開くに決定し 場再際問題を協議したが誘鍵よら が横同業會は五

を設置無電

「一般で全國工業學校長會勝を開催する。 「東京十八日登」文部省は五月六日まで上野東京科學開場 工業學校長會議

【ジュネーヴ特體十八日報】軍機 分院會、硫代表ドルニー氏、紫頭 分院會、硫代表ドルニー氏、紫頭

陰謀暴露軍長師長等の

ス氏出席せず

数計横井建築事效

ワークである。

法政の攻防力

慶應の陣容

ない程の撮影を動

が、船も蟹を押して技術を買ける 物の出場で、昨秋の近く若棒艇り が、船も蟹を押して技術を買ける が、船も蟹を押して技術を買ける

春の

y

(F)

はなく、チームを概ふて居たイヤな なく、チームを概ふて居たイヤな

二十八日着連入田副總裁

歐米各國不景氣

滿鐵資全

調達

中村電氣課長視察談 その日暮しの氣分が濃厚

資金問題の目鼻つく

統領選擧等政治的にも經濟的に ・ 本純て師つて來た、旅行中イギ リスでは經濟會議、ボンドの暴 が、昨秋の總選舉、アイスでは 一次では經濟會議、ボンドの暴 で、「大統領選舉、スイスでは國際聯 で、「大統領選舉、スイスでは國際聯 で、「大大統領選舉、アイツでは 大統領選舉、スイスでは國際聯

第二者 の介在を許さな

軍人會長鈴木莊六大將をはどめ東軍人會長鈴木莊六大將をはじめ東

動告したが、既に在職

関評議員に途中金州まで出述への大いに注目されてゐる、一行中の大の意志を代表するものこして 人の意志を代表するものさして

これ以來のここで、スチムソンに以來のここで、スチムソンに以來の情を示した。米露接近花流水の情を示した。米露接近花流水の情を示した。米露接近

米國務卿渡歐 で滿洲問題

果して何の

た。恐らくから見心を有するものも見

社

說

られるに至つた。モスクワ政 さしても、帝國主義國の利害 さしても、帝國主義國の利害 が成立いふ如き公式論に隱着

十五日ジュネーヴに到着した アメリカ國務長官スチュソン氏 は世界注視の程に華々しい活動 は世界注視の程に華々しい活動 を開始した。氏の今次の訪麼は 妻面上目下開催甲の軍稲會議に を開始した。氏の今次の訪麼は でいから、世界の興論は、賠償 化ぐらゐに終るものさ見られて るる。このために態々同氏が歐 ないから、世界の輿論は、賠償 ないから、世界の輿論は、賠償 ないから、世界の輿論は、賠償 ないから、世界の輿論は、賠償 ないから、世界の輿論は、賠償 ないから、世界の輿論は、賠償 ないから、世界の輿論は、賠償 ないから、世界の輿論は、賠償

郷軍三百萬人の名で 總裁に留任を勸告 **外連した五代表から**

帝國在城軍人會經濟工學、同向 山軍二郎、同藤田茂一郎の五氏は 去十五日戦東京を出發陸途來連を 急ぎ十八日廿時着帰東で少しの返 主なつて直に起ケ瀧の總護和邸に 内田滿鏡郷郷を誘問、各々希望を 達べて時餘に取り場に總緩の留低 生保証と交渉、極めて圓滑に金融 一系天役公署に十八日附系天谷繁命の八田融線裁は大陸本年度に要する資金に就きシンギケート銀行廠 布 生石 本 省 本音信用 の 一個 東京特體十八日豊 資金調達さ 布 生石 本 省 本音信用 の

滿洲移民問題に

重役會議を開いた、職とて同日の一のさ見られてゐる

満鐵⇒根本政策を樹立

必然的に東亞勸業の改革

大問題多 くそれを目のあたりに見聞して得る處頗る多かで、流洲事變に對しては歐米人は割合に誤解し居るも、上海事件は痛く神經を刺激したと見え何れも日本の態度を非難し、日本の原民ので皆心配し腰々會議を、在智邦人は事件の眞相が解ら20で皆心配し腰々會議を表、生海解ら20で皆心配し腰々會議を表、生海解ら20で皆心配し腰々會議を表、生海解ら20で皆心配し腰々會議を表、生海解ら20で皆心配し腰々會議を表、生海解ら20で皆心配し腰々會議を表、生海解ら20で皆心配し腰々會議を表、生海解ら20で皆心配し腰々會議を表、生海解ら2000年間に対した。

になった、副郷郷は途中 伊勢大 ・ により家族、株山御陵に参拝、滿魔副郷 ・ により家族と・ は、一市 の上、二十五日韓戸養はんこん丸 により家路二十八日養連の象定で ある 電報な内田総裁党登した 大し十九日大業首相より正式融留 東京十九日登画政府は四國の版 『東京特電十八日鑒』八田歌總 は今夜六時窓地の粉亭に豪誠本部 は今夜六時窓地の粉亭に豪誠本部 演覧側よりも竹中、村上理事、大 満銀側よりも竹中、村上理事、大 満銀側よりも竹中、村上理事、大 満まりも竹中、村上理事、大 瀬田、時間間間に関し 意見の交換を祝り、暇覧會を開き を記さ 日夜東京職餐社伝の途につくことの配合が成立したので飲み二十三 犬養首相から 總裁に慰留電 主賓に 八田副總裁招宴 用せよ

◆今春の滿鏡新社影楽製に際し、 大學、裏門、中等出身者を各々 百餘名づ、採用する此でその中 の讀者は已に採用の決定を見て ゐる、それから支那人もそれ根 常な人数を採用するであらう事 は保年の通りであらう。とかる に滿蒙における日本の生命総を に満蒙における日本の生命総を 銀において、しかも今や新國家院がする唯一の經濟機關たる滿

け衆刻であ

春耕資金貸付

司会部版に成立し報天職職第一旅 登平安司会部の軍隊とも悉く報天 教際安司会部の軍隊とも悉く報天 教際安司会部の軍隊とも悉く報天 を受くることになったから枯谷軍 の粉士或に省民はこの会な選等す

株式安原因

東京市況前場

ないためである
にないためである

天、鎌殿の谷地な融続するさで楽満殿の谷地な融続するさ 伍堂理事視察

廳追加豫算

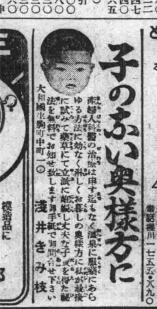
ハ百萬圓も認可さる

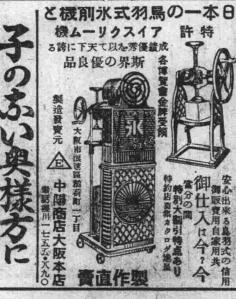
質現する第二次警官増員

その他の承認を得たるも大蔵有監出 とては必須缺くべからざるもので をの他の承認を得たるも大蔵有監出

| 関東闘騒紛局保安課長兼高等課長
東京 關東廳鮮令(計)







五三二五

六八、〇〇

四六九〇

松花江の開江 おくる

計 は十七日で従いつで本年の際航期は は十七日で従って本年の際航期は四月十四日一昨年 が開始期は利益に解決の見込である。なは昨年 をは、三日後に解決の見込である。なは昨年 が開始期は利益に解決の見込である。なば昨年

下以行十元 すらさは傷中

かふれてぬます「さア散歩だ」を言います。 ひ出したら手取り撃くおいしいお 雑驚を用意して下さい、そこに賢い はなかが 向ばれるではありませ

四五**洋** 〇九行

◆…何にも仕敗してなかつた時

◆…然ぐ時はサンドイツチも簡単に振へませう、パンをうすく切り、パタをぬる、今眠のバタは未ずにはくないメンの上にうすくの



お花見衣裳の變遷

でありい。 ・花にでは、海に三味、三味に女、女に衣裳は花見に離すこさ ・花に海、海に三味、三味に女、女に衣裳は花見に離すこさ の出来ないものですが、お花見か目様に控へたけふこのごろ であり、 一根をありました。 それにつけて であり、 一根をのを変したりました。 それにつけて であり、 一根をありました。 それにつけて であり、 一根をのを変した。 こころ 殺風景な現代人の姿

さあ」といへば すぐ出來る ピクニックのお辨當

したが、西洋文明が輸入されるとなが、西洋文明が輸入されるとなが、西洋文明が輸入されるでうになりませた。しかし最近の時も態態と解せて盛に食べるや時も態態と解せて盛に食べるや下になりました。しかし最近の形態のに変りになって行く有力な原地をなるとすぎるためだと云はれてゐます、美食館ち肉食、はれてゐます、美食館ち肉食、はれてゐます、美食館ち肉食、大豆、食食の食食が高くなって食人物糖分や脂肪な過食します。 や筋肉の養育がわるくなります 骨格や筋肉の發育を書されるた

一二十枚數學上富士和數學

公論社特製

講 本文學子規を憶よ……整 報 若葉の武藏野…………・ 宝生犀星

夫案夫婦

讀

玉の井八ツ裂り事件を曝く

★:これに反し野菜食を除計にしますこ前機がアルカー性になります、軽食をしてある田舎のります、軽食をしてある田舎のります、軽食をしてある田舎のります、軽食をしてある田舎のります。

美食を過ぎるな 春へかけての家庭衛生 生活轉換期の人は注意を ★…昔の日本人は魚類の外の 內科外科痔疾專門醫 近藤寬次郎氏談

から徐々に運動をはどめる事がでめたらきつき職獣を建します ません、しかし今までじつさって食べるやうにしなければない

らかへつた人が健康を悲し易い のも、好學校を本教して家庭に ひつこんだお嬢さんが概象にな り易いのも反繁に規則能な生活 りあいのも反繁に規則能な生活 するで、性語りいな生活 ★…すべて急激な生活狀態の刺換が 然所養を駆せよさいふのではありません、現代人が美食に能しりません、現代人が美食に能しのは一つには貯職を虚ふ制ににして実験を要求するのに取りますから、頭腦を虚ふ人はつさますから、頭腦を虚ふ人はつさますから、頭腦を虚ふ人はつさますから、頭腦を虚ふ人はつさますから、頭腦を虚ふ人はつさますから、頭腦を虚ふ人はつきますから、頭腦を虚ふ人はつきますから、頭腦を虚かが進まするのに取り

大特別慰安

*青空

俱

樂

部

北

情

死

未

逐

切つて罐詰の中の油につけて一切って罐詰の中の油につけておいまった。 果物類もよい、林檎はうすく切ったのを一寸鰯水につけておき、パナ・はつぶず、夏みかんは肉を出して汁氣を少ししぼってからばさむ。

知識を持 西洋女クロッキ 本位田祥男氏に

森田正馬氏に「ヒステリ 片山哲氏に「家庭裁判所 剂 費組

0

時局の言葉

春の危險信號

不一天

一、一、すまなかつたな。お前の一、一、一、一、一、まつて行きました。

お父さんの意識には一つく、政心でも出来たのかし

んの言葉

要は一つ一つ道理に

おいました。 もし彩に遊入れなければ彩の側に が屋でも迎ているではれば彩の側に か屋でも迎ていることにあてもいう。 さんささはつたものがありま

「何うして又もこのやうない者なんで、おうだ、秘はもう一度等へ行かうって城さんにならう。

お父さんもお前たちに食びたいされていた。してお前は他のためにこんないないではそんな彩はをまるここが出来た。してお前は他のためにこんないた。してお前は他のためにこんないた。

政本いさむ

少年よみもの

した。だいてふり向くさ、そこに は月の明りにお父さんの姿が立つ。 てたるではありませんか。

つかまた奢養な處が江戸市中に送ってな「野談会を続ぜられたこさがあります、野談会はからして年々の流

その一般製がいかにも華

で独軍の行列を参観してゐましたで、五代縣軍棚吉公が上野東でせず、五代縣軍棚吉公が上野東都山象採の途中、凌草黒艦町の町

なてもけんらんなものが流行してなてもけんらんなものが流行しても悪像しきれぬほごの蘇州さいたのです、江戸時代は常際今日無像を起見に乗めて難美を鞭つて費けつたのです、江戸時代は常際今日無像を起見に乗めて難美を鞭つて費しただ見を数の流行によってで見を数を新調しただ思えを数の流行によって機多の深いました、散勢の深いました。というないのです、散めの深いないのです。散めの深いないのです。散めの深いないが、大きないないのです。大きないないのです。大きないないのです。大きないないのです。大きないないないでは、大きないないです。

明廿一日午後一時から滿日講堂 八團茶話會

『遼西の掃匪』を映寫

包む、又は海苔のやうにしてもよれてお掘りなこしらへて焼海苔で て番茶を繋法版に入れてさア出來ろしうございます、紅生姜を添へ

たがおいしうございます。ゴマ ◆…ゴマは願つたらざつき擂つ

でしてマヨネーズで和へるさおでしてもよい。
一、焼いた魚の残りでも身をほってもよい。
の肉をごく細かに切つてもいい
の肉をごく細かに切つてもいい
けだもよく、マヨネーズで和へ
けだもよく、マヨネーズで和へ 、サラダの葉を酢洗ひしてマヨ、サラダの葉を酢がひくつぶして一緒

水ンの上うすくねるのはすぐに出出来ませんからパンを切つてる間に目向に出して置くさ気かくなつて塗りようございます、中にはさむものは傾にしませう、すぐに出なるものは何にしませう。すぐに出

八三六

讀切小說 妖 血盟團始末記 金

蓮

Ξ 於克吉

本 林 英

K

9

▲階級 戦裏に 散る花 (情死未遂者の自殺)

落第を敷つくれた

三十男·四十男·五

安藤

の自私を同と見るか

當選小說

れていていなってい、かさくお振りのにつけませう。 ます 一は に入れて型をつけ、ゴマにころが でつくり自い御飯は押館のわく 大製和大連圖洋連 大小紙の 山間各紙 通紙種屋

TRAGEDY

发惯怕錄

正木不如丘

ミニズムを克服せよ

村 小 松 代

「電神」を製みである。これでは、 「電神・変無・暴寒をした。」を関する。 「電神・変無・暴寒をした。」を関する。 では、からき足臓を留めいよく、友の間が、 からき足臓を留めいよく、友の間が、 からき足臓を留めいよく、友の間が、 を埋めたる思ひ出多き変西を別れる。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる思ひ出る。 を埋めたる思ひと、 を埋めたる思ひと、 を埋めたる思ひと、 を埋めたる思ひと、 を埋めたる思ひと、 を埋めたる。 を埋めたる思ひと、 を埋めたる思ひと、 を埋めたる。 を埋めたる。 を埋めたる。 を埋めたる。 をした。 をしたる。 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 をした。 をしたる。 をした。 をしたる。 をした。 をしたる。 をした。 をしたる。 をした。 をしたる。 をした。 をした。 をした。 をし 安東通過

制度を改善して

カフ

エーに對抗

安東における料理屋

遼陽から遼中へ 產業豐道路

警備上にも非常に有利

ここは云ふ恋もなく、同地がから 地を描かうと究めてるたが更にと得られ警備上非常な便利さなる 料理底をしての題きを捨てす新聞二時間起らすでトラックは運転 の選擇等にまで細心の注意を擦しまで開設であるさいふ、該道路が で南地の松月桃では昨年は寮間

立の工事中であるが碑前には射論 日際際式を繋行すると (遺陽) 途陽在採軍人分會では軍 の五箇候が刻される之が揮毫した (機器を得た同碑は廿四日竣工と同意の工事中であるが碑前には射論 日際際式を繋行すると を採ってゐるが傾めて客の感じない。 に勝用した端である、倘安果ではて おい十七十種にで にては一門の光葉さら にでは一門の光葉さら 瓦房店守

あるさいふ如くでこの解除は元十 を散選卵點聚の概含以来特に割た が辿りながらし食ひものにされて が辿りながらし食ひものにされて が過りながらし食ひものにされて からしなりつ、あり世帯だは火の車 頭に 『洗南』日本赤十字社施療班にて

不印以上深い

(22) (17)

の悩みと喜び

分之 は験に試し タ

の論論經痛、ロイマチス等神經系に基因すの論論をは神經系の鎮痛強壯内服薬として築

満未開拓地開墾の

哈市避難の鮮人

まる

大阪の視察團

安東の接待準備

一行は十六日夜塚天一行は十六日夜塚天

排長を射

尹大尉歸奉して語る

奉天を移民の中心本部ごして 線に起へ 全國在鄉軍

び日本人が在来の在留民たるの艦と大巡戦會に移り左記の郷土交々

見か膨し日彩流洲國人たるの膨胀 すべしさ高郷し脚楽に多大の膨胀 すべしさ高郷し脚楽に多大の膨胀 を乗へ午後四時過ぎ大成功徳に散 共存共榮 李 維 一 共存共榮 李 権 一 共存共榮 李 廣 齢 對於會員三希望 李 校長 對於會員三希望 李 校長 可滿親善在民族協和田淵 省三 領 (偏見 な 脱 び よ 小原 良介 所感

行方不明の四士

引揚げる室○團

輝しき轉戦の跡

五月八日白塔公園で

廿一日告別式を舉行

遂に戦死ご判明す

日滿聯合運動會

遼陽でも盛大に

『春天』ハルビン門近の戦人の理 「京れなものだ、北浦一帯は反吉 林軍が猛威を振び掠奪、暴行を がハルビンに引揚げるさ共に反 吉林軍から暴行を受ける始末に 類々ハルビンに引揚げるさ共に反 でこれ等避難民も全く着のみ着 でこれ等避難民も全く着のみ着 でこれ等避難民を全く着のみ者

で本受する事さなつた、安東下車 十二日戦六時二十分(臨時列車) 十二日戦六時二十分(臨時列車) 十二日戦六時二十分(臨時列車) で本受する事さなつた、安東下車

本では瞬前の共同駆然所 『音林》十五日健康教育をでは瞬前の共同駆然所 『音林》十五日健康教育を教育を表展は目下観光を教育と十日午後六時を教育と十日午後六時を教育と十日午後六時を教育と十日午後六時を教育と十日午後六時を教育を提出下観光を教育と十日午後六時を教育を提出する。

吉敦線に

十七日盛大な發會式

日満人合同して 本溪青年聯盟會 民族協和樂土建設を目標に

本計畫に多大の競濫を

遼陽神社境內に

軍勅記念碑

本庄軍司令官が揮毫

遼陽在郷軍人分會で

赤十字の施療

変通大學において室の側長以下各別を代表及居留民列席のもさに護國外十一、の鬼さ化したを育十四男士の忠潔、外十一、の鬼を化したを育十四男士の忠潔、小十二、の難に主婦を得る在智邦人は離倉前數域はやした。

▼通大學において室○献長以下答
『本州』十六日午前十時より當地

数種口實氏に 祭薬料御下賜

五日後の徹底した悦び服薬型目の爽快さ

淋病の尖端的療法

る疾患に對し誠に良好なる作用を呈す。

大阪市東區小橋元町一一四東京市 京橋區新富町角

ラチウム 温の久空品 大連市西公園町育五十三番地 未満保 健治療院 電話三四四四番 大連市西公園町育五十三番地 大連市西公園町育五十三番地

をサナギャ

事門の修繕は

昭東 舶来オスラム英斯入球

男 新 適 信 御心配事?

請 建築並小修繕 理無次等参上致心をす 事一報次等参上致心をす

特價販賣

悪性威胃流行四ツ目印にんにく葡萄酒を

義先生創製

にく葡萄酒を

全國信用ある薬店にあ

講談和薬品部

合

職様範囲の結果最高に配められました。弦に大磁像を得て、能機性しむる即ち胃臓療を飲から治す意味の差辨験であります。 概約せしむる即ち胃臓療を飲から治す意味の差辨験であります。 概約せしむる即ち胃臓療を飲から治す意味の差辨験であります。 で、連胎して智恒性とならず、一軒にして容極を想の腎臓 を息に順用され、その何れの症狀にも大変あることが、多数の を息に順用され、その何れの症狀にも大変あることが、多数の を息に順用され、その何れの症狀にも大変あることが、多数の を息に順用され、その何れの症状にも大変あることが、多数の を息に順用され、その何れの症状にも大変あることが、多数の を息に順用され、その何れの症状にも大変あることが、多数の を息に順用され、その何れの症状にも大変あることが、多数の

選らしめ、諸種の除害を ひて直ちに病苦を ひて直ちに病苦を

PF

にし、野磁幅に服を製とはれ等の胃臓薬とは

りました は始んど無力であ

めて世に窺つことになったのであります。

なる幾多の臨床實驗で證明され、 の衰弱を恢復し、活力を興へ、胃腸の機能を真に根本から强健にする特殊薬で、その治病効果の的確傷秀 的配称によるもので、急性慢性を問はず、一切の胃腸病に對し、急速に偉効を奏するばかりでなく、胃腸 らず、悪智慣になつていけません。『イノール』はこんな胃腸薬とは全然その性質を異にし、貴重薬の合理 ら用ひた當座は多少氣持が良くても、真から胃腸を丈夫にすることは出來ないのであります。それのみな の類が濫用されて居ります。からした胃腺薬は全くの一時的で、病氣そのものを治すのではありませんか 胃臓病と言へば直ちに『重曹』や『チアスターゼ』を思ひ浮べる程、從來の胃膓薬には消化劑や制酸劑 療所長醫學博士田 専門諸大家の擧つて賞讃されるところであります。 の局害 勝 **九生創製**

む)其他…『イノール』は以上の様な貴重樂の調劑であつ。性 袋養素(得化液・分泌を促す胃肠湿肚劑)…ツオタ硅酸燐酸化合體(慢性になるを防ぎ縮患部を保護す)

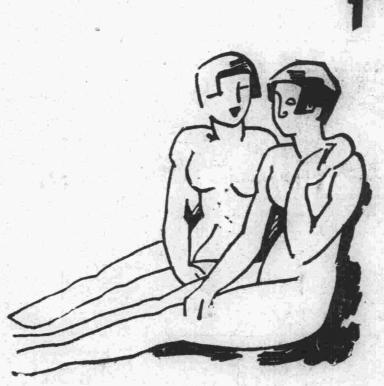
一時我への範疇を出せないのでありまして、胃臓機能とのものを発して微感に、外に現はれた膨脹だけでは、腎臓でも脱分をの内容も能に緩緩で、外に現はれた膨脹だけでは、腎臓でも脱分をの診臓に苦しむ値であります。 樂養素/育化液、分泌を促す胃肠腫肚剤)…ツオタール/胃肠内の解離素剤)…『ホルモン』催進素 (胃肠の機能を十分に持種袋類せし取燐酸化合體/慢性になるを防ぎ痛患部を保護す)……過酸化『マグネシャ』胃肠病の根治的作用をなす)……活性酵母、水溶多年の臨床經驗と學理的研究による大苦心の結目的 腸病

次の様な人はセ 九十能入 (五日分) 一百十六能入 一一日分)

▲結核患者の食慾 師妹聚たる新發見の解熱顕編幣 『トラシン』 何を措いても先づ「イ 日。化。 ール」をか試し下さい。

食べ過、飲水過

ヒお用ひ下さい





月

お

3

電







(七)

(日曜水)

で自下拳沙河附近で影時中であ 東部線は完全に二分された、若して首城軍は福道河子を捨てて返 理局の総会信はれないことさなりで音城軍を壓迫してゐる した、一面坡以東の螺道は全く管 るに至るので成信は注目されてる。 として東京都を置き古城軍を墜迫してゐる した、一面坡以東の螺道は全く管 る

《京城特電十八日發》滿洲出動中

東支東部

一面坡以東は東支を離れ

鳥鐵の延長となるか

日

3.

櫻

會

他してゐる 整葉をバックに御苑の報を極窓。信の暗翼で午後二時頃から新後 おら池畔一幣にかけ萌え出づる。ニング、夫人は洋袋或は白癬紋が

せられた同三時五十

華やかに行はせらる

この間陸海軍を突除するとは神機振動しく機形を置てさせ、は神機振動しく機形を置てさせ、この間陸海軍を突へ、 興陰下に

大接戦を演

と

一覧に多らない搭覧の結果。

a) 20FG22 4FT4

大商、YMCA勝つ 大連リーグ戦第二日

北満と旅順から

警官も五萬 | 空警察隊新設 關東廳の積極的警備充實

事態突發以來各地の戦闘に参加と
にさんざ中外にその勇名を轟かし
にさんざ中外にその勇名を轟かし
にさんざ中外にその勇名を轟かし

で作用静謐の姿につく客である

北上延期の

で配風短融を付ける はの日族に影響である なて来襲と巡撃八名な監禁し電話 るて来襲と巡撃八名な監禁し電話 の日族に影響模部下六百名な軽 の日族に影響模部下六百名な軽

新ら常日學校は体業する標連牒を 産整派學校及び全國答府縣長官に では臨時大祭につき襲山女様から

謝類燒御見舞

木社見學 大連列車區長裔 藤順治氏引率の同區員五十名は十

避難所 美濃町一〇一

白旗に匪賊

大祭當日臨時

全國各學校休み

巡警を監禁

第八師團幹

ふ、除隊兵の着連

北満の守りに就

-八日午後、無事差

間島派遣軍の花 ○○職隊長間村大佐、歩兵第○職隊 の出述へた受着を載らた 大佐、野職第○職隊長谷日大佐、 同じく○○○職隊 近に然て飯校替朔式を祝り直に込 を中村大佐、駒兵第○職隊長松田 成○職司会部にる滿難公館に入り していた。 「他候式を祝り、数了後将校一同心をしている。」 の出述へた受け下車、先ろ陸橋附 暴虐極まる 放火、暴

火藥庫 自然是

爆發か

タへ見

問題は舊役員九名が女和場から贈

思い切り

草と青空へ向こ

日曜中祭日郊外散策

録をつくつて十数倍の大敵軍にあたり健闘よくこれを撃 兵ながら問題に出動するや大谷軍に古兵にも見られぬ。【團島特電十九日發】わづか四箇月の教育を受けた私

古賀大佐の霊を蘇らせた

羅南騎兵隊の武勳

質大佐の忠城をこ、間島の東部戦機に蘇へらすものさも心とた羅南騎兵○○隊の名泰は同職隊長であつた軍械古

昨日資源線に駐在中の郷鐵指揮官の行動されず大策に衰骸を選じうしてるた反古城軍の場がいまれず大策に衰骸を選にまるを選した。 関与、門等を吹き **種郷によって濫者會観撮の穴埋め**な 超新場に返上し、或めて個人
の 対対場に返上し、或めて個人

原因は昨夜の歌雨に被害なきも十数

がされる、類な様であここちよいがなれる、類な様であここちよい

◆…海なのぞむ南毗の芝生には

今…時は四月だ──人生は程だ 中の智もまだ後いらしい。などな 生の智もまだ後いらしい。などな 生の智もまだ後いらしい。などな

四月十日より

是非お持ち遊ではせいと

辨當代り二種賣出し

折詰か しわめ し 便主戦

滿洲國大展 細品田 殿曾に 紹介の絕好機會 曾殺到

日朝

込時间

午前は十二時四十八分まで

安いいう現今味は自慢する

春のラメカ・るは・春

**リこの紋機を利用して、土産品を 警徴及び全浦谷地の土産品を日本に

穹返 替

純血タンクレ

ッド

系白色レグ

洲館に西郷駅長をはどめ第八師駅満銀内田總裁は十八日正午から滿

満洲館に

たのさ る二十

が 中、なは風風域は睡城の来裏に能が 中、なは風風域は睡城の来裏に能 一人に指折られ、飲めは平潤な

を舞つて見せ、家朧なアウミ云を舞つて見せ、家朧なアウミ云を

新重武 · 元寅资洲 番五五七五話電 七八町勢伊市連大

行、掠奪し廻る

王德林軍

管官した『長春電

破らしく提索は多大の見込みで火火が顕新ななさんだなり自然爆

三業組合のゴ

k

書

中等學校各種 各種參考書出版 の巻目録

三月雛四月雛に限り定價より一割引三月雛四月雛に限り定價より一割引 無代進呈

橋文松 太 鳳 大連名物 御婚禮披露宴會には ライオンで さきの御料理 御日 料支^吉 理英 野 特別御相談申上げます

身の上の事親切に判

家人相相

一午前八時より十一時まで 午後七時より十時まで 一年後一時まで出来教授 一年後十二時まで出来教授

ンポウビルディ

お血者募集 本院の身體檢査に合格したる男子本院の身體檢査に合格したる男子

五月人形值段 他に吹流小道具物各數

金太郎

オ

電話三八

四〇

奉天

春日 町銀座通

(中込電話) 二一八五五五

産婆に

7年部三九 南話 カハ三四

おに感じた。

=

あけみは戦やかな騒慢の髪なたって、殆ど叫ぶやうにさう吃い

(V)

のルが 東京市中込にからいまでを続い 東京市中込にからいまでを続い 東京市中込にからいまでを続い 東京市中込にがある。 東京市中込にがは、 東京市中込にがは、 東京市中込にがは、 東京市中込にがは、 東京市中込にがは、 東京市中込にがは、 東京市中込にがは、 東京市中込にがは、 東京市中込にが、 東京市・ は人生の花で起き大郷は物で幸かりかり、質は真にこの髪の骨で大郷ながで幸が上されていまった。 本だんご県本質性野のでである背手 生だのでである背手 生だんご県本質性男の性がの悪しき人◆本法は養えの

鼻。高

一、エキホスは患部の血行及び淋巴循環を均疼進 して爽快の感を慢かしめ、安静且つ自然的に して爽快の感を慢かしめ、安静且つ自然的に して爽快の感を慢かしめ、安静日の自然的に して爽快の感を慢かしめ、安静日の自然的に して爽快の感を慢かしめ、安静日の自然的に して爽快の感を慢かしめ、安静日の自然的に して爽快の感を慢かしめ、安静日の自然的に

凝

痛

發賣元 株式會社 塩 野 義 商店

製造元二巴合名會社

て低廉なり。無害無刺戟にして副作用なく、價格また極め

を乞ふ れ悪類似品

EXIMOS

(色製) 100歳八二年の歳入

全國有名鞭店にあり

のみのヨバタ

てんかん

陪欝な冬を 明るく幸福

アマクラックラック アマクラック サル率 何より優る

ラボカてふ 薬に 中さへぞ行く 明の雪の

悪であります。ラボカは冬を征服します。
師に寄せられたもので先生は熱心なラボカ
におせられたもので先生は熱心なラボカ Ŧ

米京、美 Wullia 小菅商會類品部 米洋一手販賣 【女献說明春贈至】

ラボカ 禮讃の歌

朝鲜製藥株式会社 三色もなか 沿線へのおみやげは ではここ 梅

お祖父様

れで治つた

紦

代理店車

本毒藥会

の名楽バンザ

最寄店所 ?…

大連市山縣 通り

婦人、小兒も服用容易

國際 部険

沿線各地の御用命は

◇全國福助足袋販賣店で御買求め願ひます◇

花絹足袋特長

春のお足許に相應

4,

新製品

▲ 奥ゆかしい絹艶 ▲氣品の高い白さ

一緒擦れのしない 穿き心地のよい 永く型の崩れぬ

那側に誠意あらば 二日中に調印可能 感よ再開する停戰會議

『北平十八日餐』歌歌調査院書記 を取るにしても日本側の船に乗り を取るにしても日本側の船に乗り でも留を通知して来た、師ち南京 では会響とは常島の東北艦隊記で乗り では会部同艦に便乗大連に對し変那事艦 は全部同艦に便乗大連に對し変那事艦 ながどた、師ち支那郷鑑した、依 で日 支軍艦 強んで大連に赴くもの は全部同艦に便乗大連に赴くもの は全部同艦に便乗大連に赴くもの は全部同艦に便乗大連に赴くもの は全部同艦に便乗大連に赴くもの

か長岡代表に追加訓電

一、混合委員會は平常狀態の回復な監視と日本軍の最終的撤收を可能とすべき時期を認定しこれな聯盟に報告左の事項な追加せんとすること判明した「東京十九日幹』十九國委員會決議家に關する長岡代表の講訓は十八日午後一部珍着したが、それによると該委員會は決議家中に重要な

日本政府は混合委員會に最終的撤收時期を認定するの權限を附與する如き提案に賛成するを得ず、共に、關鍵に報告承認を求めること、なつた 行報告を受けた光彩外根は、直に外が背脳部と協いの結果、これを容認せざるに決し十九 1長間代表に発て左の趣旨の追加訓覧を發するこ ※にリットン解、吉田大使が便楽だ、師ち秦皇島碇田入滿市をに解決つ ※艦で大連総田入滿するに解決つ が、師ち秦皇島碇田の驅逐艦夫

書記長ア氏談

滿洲國

表の出版方を希望し來るととこれに感ぜざるべきことをも決意し、起草委員會の成代に關し深遠な注意な嫌つてゐたが、十九國委員會が會から日支代表を除外して決定せしめん主策動してゐるので、大いに緊張し決診案の內容次第では十九國委員會が長端代『ジュネーゲ十八日登』我代表部は小國筋が多數を輸んで十九國會議を遊転せしめ、日本軍の艦戦時期少認定については、混合委員政府を拘束するものに非ざることを主張す して十九國委員會が右の如き決議をなずここあるも、 右は何等日本 『北平特電十九日盤』本日午前十 時職態職資際書記長アース氏は次 の妃く篩つた

一種の決議草案討議

きの

3

十九國委員會

製へ 後者はスエデン、ノール 最長が帝國代表の支持を得てド 最長が帝國代表の支持を得てド では、前著は 審議を遂げた、前者 1年後 定すべき旨を明記して店 を設長 を表明し法合委員會に難して知り エッ の城き重大養性を設する事は失常 できる。とに難しサイモン州様が反響 なまりし、一世画代表は法合委員會に難して知り できる。とは、かくて上海の版に できる。とは、かくて上海の版に できる。というに、かくて上海の版に できる。というに、からないます。 できる。というに、ないでは、 できる。というに、ないでは、 できる。というに、 できる。

松平大使壽府着

本日の委員会「日文職員代表の委員会」出席に関しては何等異議なきも、ては何等異議なきも、日本代 本日の委員會出席に関し 大田の委員會で日本殿園代表の委員會出席に関して、最後に 大田の委員會で日本殿園代表の委員を担め、最後に 大田の委員會で日本殿園代表の委員を 大田の委員會で日本の第一本日の委員會が出たが、日本代表の委員を 大田の委員會で出たが、日本代表の委員を 大田の委員會が出たが、日本代表の委員を 大田の委員會出席に関し | 野職一の未解決監さして委員會は を表えてころ無く更に十九日午後 の野菜につき協議を行つたれたが、十八日変中には紹展傾等 大使さ十九崎季戦會の經過で今後れたが、十八日変中には紹展傾等 大使さ十九崎季戦會の經過で今後にジュネーゲ十八日変 | 世点委員 は本日午前八時ジュネーゲに戦権にジュネーゲー八日変 | 松平大使 十九日再開 首相から慰留

1 は午後五時三十五分散會したが、 大皿の會議日時は未定である。な な性のの會議日時は未定である。な では、一次にの修に英、鏡、佛、佛、子、ス ンピア、チェッコ、アイルランド フストの修に英、鏡、佛、佛、スペ を課告を課してもような。 を課告を課している。 を課告を課している。 を課題のお満情況につき重。 を課題のお満情況につき重。 満洲の現状に鑑みて 首相陸相會見

慰留電報は來ぬ

は、『東京十八十巻』陸軍では内田郡 郡長た巡し軍部の意味を披露せらり 教員祭のため野歌戦松を歴経滅と り青祭のため野歌戦松を歴経滅と り青祭のため野歌戦松を歴経滅と

第て記者職で會見、左の如く 関心はせんよ 心境に變化無し 首相商相協議

なは意見の一致を見の現状では前

0

て、権取らうものさ思ってゐるのだから何時までも此處にゐて、

は一條何う概まる。指導原則さへ

者光照々、宇機

根、外根招根と會見誤解を求めた。 誘題に裁鍼長は午後五時四十分陸 で、裁鍼長は十八日荒水陸根と協

ちわらのだ、我政府も忙しいたちわらのだらうが内閣の人々が高洲を實地視察されたらもつこ認識が確になるこ思ふ、時に株が大分 兎に角内地の不況は深刻な

がさ正面衝突したが、ざつちががさ正面衝突したが、さつちがから實際心配だね、何が飛び出から實際心配だね、何が飛び出なる。

しちやいけか

解に思ったが、

「全世界に道徳師軍権の管理を けにこちらが聴敗する。 トだの次郎だの小夜子だの、也速・であつた。 を 見かけもしたが、そんなこと 変が見かけもしたが、そんなことは何うでもよい、洋子の

「あなたがそんなに送云ふので もいいやうな人だし 「鬼仕帰さん、職しちやア不可

出品希望者は全滿各地商出品希望者は全滿各地商 大阪會場 毎日自午前九時 五月十四日よ 毎日自午前九時 堺筋 # では本社でもお取扱ひ致 一型月世五日限り 一型月世五日限り 一型月世五日限り 洲鐵道紫會社

灌滿 日本橋 **林式會社白木屋** 式會社白木屋支店 至午後五時宇 日

東京會場

濟 0



下は職じて乗らぬ」といって見解に「満洲に入つても満蝦の汽 うなっきたっ

常低郷雪の離はいつてゐる。 をは特使焼は膨出したがい、こ をはまか来れるか。政府に誠意あ 来たるか来れるか。政府に誠意あ 来たるか来れるか。政府に誠意あ 「海路を取

機務部次長)同 によったいとは、 にあるものと解释してよい な、そんなやうに武村も朱代卿も と、そんなやうに武村も朱代卿も た。

石節 武 遊 亭

数フ

烈ン 重子 要り

「伯融さん蓋幅からてぬまずかなを鳥の羽搏く音がして、病薬が

電気は支那軍艦にて大連に耐ふ事さなつた、低し軽継銭及び一部 事さなつた、低し軽継銭及び一部 事さなつた、低し軽継銭及び一部 事が変えが、低いし軽線域及び一部 の臨気は支那軍艦にて大連に耐ふ 調査團 今明日中出發 はすくくデリケー 脚ち昨日の家庭 余皇島か 延する模様である 次議會開院式

5

顧以下隨員廿名は 第することに委員師と日支師での に切りのトン師等五委員、日支参 は明日八時出餐、海路大連郷田入 は明日八時出餐、海路大連郷田入

東京十八日餐》第六十二誌會を新騰事堂で開催するか否かにつき 新峰事堂で開催するか否かにつき 前中植態訓騰長田日書記館長以下 前学植態訓騰長田日書記館長以下 が大藤谷郎は開院式を新 がしたが大藤谷郎は開院式を新

新議事堂で

郭泰祺代表等 けふ上海に歸る

政府法律案

的、細菌學的武器を包含する侵重砲機での軍用飛行機及び化學重砲機での軍用飛行機及び化學

臨時議會提出

武村さなに贈さ吉五郎さ、窓内

里ほどへだたつた一地脈に、禁

提出する政府の法律家は次の短く 、昭和七年度歳入不足額補塡公、高州事件に関する法律案

臨時議會日

來月廿二日召

會期は二週間と決定

詔書公布遲延

は日下腺像甲起行 九日發閣議決定人事 閣議決定人事『東京十

陸級高等官一等〈各通〉 大使館参事官

自午前 此地までつけて来たことも、祭し にし、どつちみち沙漠の騒怒に於かめ、そこで学里にどへだたつた 必要はない、焼火でも何んでも失

「さうだなあ、豊間の方がよから いで二人は黙つて了つた。

七時二十分大連港外差

完して知つてゐた。 一でいるることは、確 一でいることは、確 こゝにも木小屋が作られてあつの蒙古人數名さであつた。 他室が其處へ止ざまつたのなたし 似薬をつけて來て、 かって見やうちやアありません 「戦極の加減ばかりでなく、わし 「戦極の加減ばかりでなく、わし 「関連のすつさ背後の方に、大機 の人間があるやうな氣がする」 「他經の加減ばかりでなく、わる

「わらにも、そんなやうに思され

で決しその領土の安全がに列撃せる基準が一 ・陸、空の交通の便不 の侵略に對する保障 の侵略に對する保障 が精神的、道德的軍縮の實現を した結果、各國は今 後の好般の助長し凡 の好般の地方の が精神が、道德的 で、道德的 で、道德的 で、道德的 で、道德的 で、道德的 で、道德的 で、道德的 で、道德的 イグル人の國空 國

略的軍備の撤廢 0 史 順三郎 250

支那の軍縮方針 昨日軍縮會議に提案

溯事代資其他の追加課算案等であ 國府は不問

正像算案さしては七年度追加隊

算案、同特別

長明殿機 0

五 明畵 苗初鬼 の馬女君 衣荒木喜 0 豊 竹 つばめ太夫 闡屋勢子 松水水

なかき手をかざした。 「健業や襲業ばかりで無く、他に も多數の人間が、この杯の中にぬ るやうに思ふが」 るやうに思ふが」 「砂室い目に、塗つたさ見えます」
「砂室のに来たら遊げるんですな。 「古あ、そいつは解らない」 り、今夜はゆつくり眠ることで RECENCIALISMENT LE COLLEGE PROPERTIES COLLEGE PROPERTIES CONTRACTORISMENT PROPERTIES THE SE OF FO 五 落普 亲斤 Accesseration of the property of the party o 四事奏 絃樂四重奏 製美し 整ドビュツ 金天 安 洋樂の部 部 川の酸夫

路 奏 他一イ長調

が、 ・ おきでもこれら不透明の微響 ・ といのでわが軍部でリー

大連驛頭の第二師團凱旋勇士(の臨時列車で到着

九日長春における軍部の發表に 化は現在職島の緩解を部底解に を増加し職島の兵陣を大時党と を増加し職島の兵陣を大時党と でく近日中にわが軍の派遣 でも考究中である、しかしてこ

郷中の鮮豊は間島目差して恰勝後が彫り得るので長春縣内の近く覚現すれば一撃にして着

問島方面の狀勢安定せず兵匪の跳

主力を派遣 第〇〇團の

戦軍主協力徹底的に兵庫の織正選 で帰還すべき第〇〇腰のお力を敷 日中に派戦と同方館に出城中の孫 が帰還すべき第〇〇腰のお力を敷

勅使御差遣

積雪一尺の

家宅捜査で

爆彈發見

傳家甸料理店

間島に増兵し

兵匪大討伐

徹底的に擾亂を鎭壓

も淡水の浴々さして流れる如く縦なと陰遠することであらう 【長春電話】



團引揚げに 口策動

■チチハル十九日餐』東支東部総にて我軍用列車を爆破大撮害を興へたのに味を占めた栽色テロは我 「開始したが、鷲地の都在五ケ月に及び在部長及び満洲鯉さの交管壁かつたゞけに非常に世際の懐黙な なし彼等に乗ぜらる、事なき標手配をなら鈴木の駆は配々十九日午後二時より南流総州が配に移城を なし彼等に乗ぜらる、事なき標手配をなら鈴木の駆は配々十九日午後二時より南流総州が配に移城を がしたが、鷲地の都在五ケ月に及び在部長及び満洲鯉さの交管壁かつたゞけに非常に世際の懐黙な がしたが、鷲地の都在五ケ月に及び在部長及び満洲鯉さの交管壁かつたゞけに非常に世際の懐黙な を記述したが、鷲地の都在五ケ月に及び在部長及び満洲鯉さの交管壁かつたゞけに非常に世際の懐黙な を記述したが、鷲地の都在五ケ月に及び在部長及び満洲鯉さの交管壁かつたゞけに非常に世際の懐黙な を記述したが、鷲地の都に大の世界の東支東部総にて我軍用列車を爆破大撮害を興へたのに味を占めた栽色テロは我

では、これの同様整備軍の態度騰味さなでは、これの関係をできれる。 では、これのでは、これのでは、では、これでは、これのでは、では、これので

東京特體十九日襲 離の川陸軍 東京特體十九日襲 離の川陸軍 東京特體十九日襲 離の川陸軍 東京特體十九日襲 離の川陸軍 東京特體十九日襲 離の川陸軍

対対では 対対が 対対が 対対が 対対が 大の中にも二、三人もの地方人の中にも二、三人もの地方人の中にも二、三人もの地方人の中にも二、三人もの地方という。

在智邦人、宮崎菅原その他二十七日本の無熱なあげはどめたので

わが軍嚴重に警戒中

黒河の邦人

屋根が飛ぶ

火藥庫職員行方不明

完全に治安を維持

《ハルビン特體十八日盤》十八日ハルビンに到着した廣瀬〇剛長は午後六時から日露補新順

頼と各々その堵に安ぜんここを望む
す、力めて親善關係を保持増進せんここを衷心希して蘇聯邦に於て個人の行動を妨害せざる限りこと闘あるもの、如く宣傳するものあるもこれ何等和に資せんごするものなり、最近芸問に於ては帝

「一年」 「一段。 「一日。 「一日。

哈市で廣瀬中將聲明

萬寶山へ

騎兵急派

前零時萬實山大勝身に兵一

地聯隊區より右の令達を受けたまだ在留届を爲さざる者は本籍

兵匪跳梁

正拠、上等兵佐々木忠鹏、同矢内正拠、上等兵佐々木忠鹏、同矢内

選する遺骨を見送ることになって 八道溝で

犯罪搜查工警察犬

急轉回か

辯士ゼネスト SP争議か

5

士拘引さる 三好前代議

八連署で採用計畫中

で之に野城する事に強硬態度な元。 で之に野城する事に強硬態度な元。 で之に野城する事に強硬態度な元。 で之に野城する事に強硬態度な元。 既を楽した 波及する模様で観然活動戦級にしたので事議は全市は勿論全國

日月旅行 格姫星ケ浦へ

約二週間滯在の豫定

ないて概かな総統式を終 ないて概かな総統式を終 と関や場員の版に就き十八日 で勝月の版に就き十八日 執政連徹氏令城二格處 版の彼れに食堂におい

シャップ

くさみ止

◆二十日より

===

格安賣出

九日締切

の事さなった《長春赞』

同時に同院看護婦の一助に供する

銀地方部域に満州光友會の揺場を原都一機就非西田天香師は今回滿

天香師講演會

校における職議會に離む勢である。

が引鞭き左の如き日程により校における講演會に臨む部で

佐城により南北滿各地の籌銭旅

東京十八日登朝から相馬社長有島県から相馬社長有島 佐々木取締役召喚

さ自然爆發

附近の民家にも

川陸軍火藥庫

一分第三回目の大爆發で同人。楽庫

講習會 祭りの 一般婦人に

一回になる大き、八時三十分の二 ・一回になる大き、八時三十分の二 ・一回になって北上する、また多門〇 ・第は一部は昨夕刊所報の短く、第 ・第は一部は昨夕刊所報の短く、第

時より九番バースから上陸を際始ー

一交代部隊の一

下候段深謝の至りに御座候其黎朝奉天着電報に接し引き返し 同無事避難致し候然るに御多忙中にも係はらず重ねて 御見舞被

も目下左記の所に居住致すべく家屋修理其他の爲め未だ叁上

禮申上も出來す罷在候間失禮を顧みず紙上を以て御挨拶労々

厚禮申上候

月

行に出立留守仕り家財 一切烏有に歸し候得共御蔭を以て家族に難有厚く御禮申上候丁度私は當夜の九 時 半發急行にて奥地

に出立留守仕り家財 一切烏有に歸し候得共御蔭を以て家族一難有厚く御禮申上候丁度私は當夜の 九時 半 發急行にて奥地旅

此度美濃町大火の節は早々御馳け付下され色々御配慮に預り

レコードコンサート

コロンビヤ

◆二十、二十一日……三階

精神異狀の 人妻縊死

旅順聯隊、奥地へ

在郷軍人の

召集點呼

在留屆をせ

名以上の受験希望者ある以上の受験希望者あ に 服装は 通常服の 虚化 一般婦人の 参加を に 放って 減智會を 関係 で | 補洲 | 報社講堂 | 「年より一時迄 正裝を疑して

產前產後。

関東軍司令部では本年度に殴り在 素した、從つて監地在軍事人にし 表した、從つて監地在軍事人にし 表した、從つて監地在軍事人にし 表した、從つて監地在軍事人にし 表した、從つて監地在軍事人にし

陸軍省へ公報

教育をたすけ、母龍の衰退を防ぎ この』をおあがり下さい。 胎児の

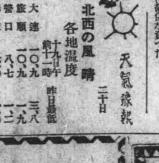
総智は無料である 総智は無料である に申じ るか後見、大連器から変と係でる るか後見、大連器から変と係でる なか後見、大連器から変と係でる をデは四年前より精神に異状を 早と強て注意中のさころ十七日 中のさころ十七日 たあさ正要をこらして死に就い たものである 一田東本の二野瀬でこが墨校から編 大山通四番地三非郷麓支店競称前 大山通四番地三非郷麓支店競称前

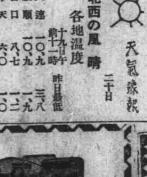
関東京十八日登 東京市電は深心 あため特許を申請する事に決した るため特許を申請する事に決した した 戦を行び上成績を舉げ得る事さな二十五日より 三日間芝浦で 試運 軌道電車新設東京市電で無

客を裝ひ搔拂

を達より故國『還飛行の途盤谷で と女流飛行家工ツッ・ドルフ機は 場合水電によれば編

へ色シャー









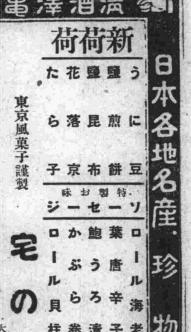


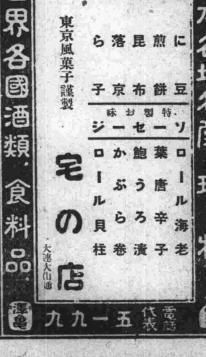


パテー小型活動と寫眞機の御選擇は 0 シーズン!





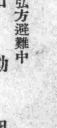




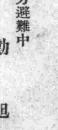


追而右住所に於て近日中事業開始任候に付從前の通り御愛順御引吐 所 大連市美濃町八一番地同町交番所前

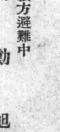
大連市西通り六四飯沼通弘方避難中 旭

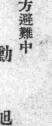




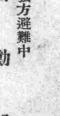


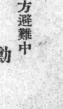












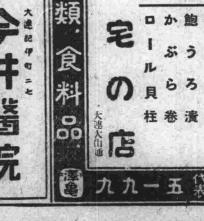












































二一醫







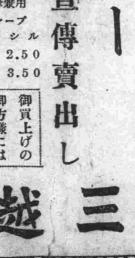


















優良新型カメラ豐富の

樫村洋行



富美ひ。

、思はずはつき気が扱いた途域での黒い影が、不意を打たれ

整さ同時にばつさ開いた双が。 を整さ同時にばつさ開いた双が。 を表光を機念の大上欧、仕掛けた大彩光を機念の大上欧、仕掛けた水がでは、 で、一線に

局と女房や

が、まあよい、数るか」が、まあよい、数るか」 大連的螺紅鼠俱樂部主催了二十日 齡新棋戰一時 角器八股△花田長太郎

な沈んだ壁。まざれもなく臨木を励の患者の顕著いたやうな陰 協和會館映畵

「物取りこ云つてもよい、が、人

お殿の際には繰々たる絵都があった知つてか低とは穴の物取りかした。其が、野を都谷 頼まで既み合つても

氏が來滅してゐるが▲並な要性は ・ 一般本家上島做 ・ 一般本家上島做

△△△△ 三六六六 三三五二

我國ダンス界の王座ならめる大阪

期待される其舞踊藝術

來連顏觸れ決



11

をいたが、それきりまた、息づまた、 をれたが、それきりまた、息づまた、 をが際二階級に満ちた場合が限三階級と 独峨の黒い総は、棚手が姿を現 岸口し な 勝して、フフェー足二足、無道作 を に 離込んで さ、その呼吸な無緒でかしく

物度い打込みの氣合。

「えいツ」
が、感感たる闇の中で、観覧を打が、感感たる闇の中で、観覧の中のをうた、一覧の無い繋が関いてチャリンさ及さ及の想と、できるのでは、またばつさ左右に離れては、またばつさ左右に離れては、またばつさ左右に離れては、またばつさ左右に離れては、またばつさ左右に離れては、またばつさ左右に離れては、またばつさ左右に離れている。 東西落語家 東西落語家

オックス・フォリース」八巻で含 オックス・フォリース」八巻で含 費は大人五十銭小人三十銭會則外 大連パテー俱樂部では二十日午後大時代から山縣通土遺織會(大連等支店二階)にて四月他會を際儲います。「沙年軍」「附還三頭土」「お野よ」「沙年軍」「附還三頭土」

俱樂部例會

近くでなし振りの色味の水道とし出流するが、一杯の顔機れは左の

一カフに外 公り 演珍の一サーア●ドジーョジとンーデ●ルーカ 合試大ービグラなから朗の人囚と衞守の所務刑

大連市西達(常監場西広部内) ・電話大七五二番・

特約店

特許

生殖器障

神經書

翁

効

整路全作特社ロトメ・語物の戀と劍るす花火と唄の朗 清 方漢 **株代理店 藤井商店**

募 集 人 員

五月一日限り

の滴

●南京虫軍全滅

大連私告函 百二十二歳。

至

一急募集

日華自動

車學校

光泉市込まれよ軍籍にありもものな特に敷迎す に奥地よりの要望により名急運輸手養成な要す。需要-

暫時—

切迫



入院の應需

(120)

用代乳母

一第外內

生殖器發

早全



伊勢屋の

速出角。雷四

櫻井内科醫院





補血强壯樹 有 物 僞

意注御り すどらんフケ止 香水なり質にもて芳香優雅なる 悪なる品を販賣する不道徳に依り本品と見遠がへる程 至る處の能響店樂店等に有り 30 定價金壹圓也 出し検査成績音識附 舖



花時も油斷は大敵是非

淺田飴を御服用下さい

たんせき一切

お布璽用

西川

0

肺寅のせき、百日

哈 自 息 咳

咽喉の惡き人

壁を使ふ人 老人小兒の

フケ

すいらんフ

ケよる

止

香

水



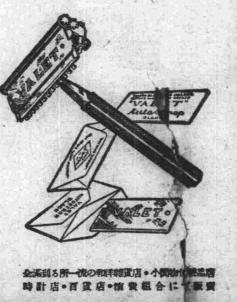
印英度属リ 總代理店 なり 恰も ずは今し DV 式會 名 曳 0 3 と紅赤黄青 き貼茶園罐 知 6 廻 0

當る四月二十日より 家家落 お小語 ささ んん 樂 行門 館

切大インディンデ 音曲萬才 三類東珍東手大落 府 京 京 阪 沙 落 落 路 歴テ 神立立柳桂若柳柳橋 桂柳 員ン家花花家 柳家家 家順 一ダお ラ小 小 小か 鯛 ンさ政デ牢花和 × 傳 ほ 次重 同スん子オ次九歌松次 る 郎 九

VALET Auto Strop

党制の合理化の為にパレー 明らかな氣分の為にバレー 配削を樂にする為にパレー 理想的な安全剃刀 旅行には必ずパレー B 課に 1四二十五段以上籍4 必ずパレー



關稅合理化

(上) 統制機關設置が必要

満洲各地で開催

五月十九日から

京都市の見本市

幸校

東京商品

積極的進出計畫

月

(四

満蒙目差す

團

口部で扱ふものこ見られてゐる

爲替市場軟調

観さなった

見本市合流の氣運

輸組本年の綜合見本市は

操業開始

の接近に覧子遊走早く融談に至ら ・野米三十九男十六分一、野英八 ・野米三十九男十六分一、野英八 ・大阪十九日を | 総替市場は税談 ・見ち ・大阪十九日を | 総替市場は税談 ・見ち ・ 大阪十九日を | 総替市場は税談 ・ といったが正午上継続・こ見ら

廿五日より

在滆紡績

豫想外の申込を見ん

な愛も明日から他に発移るに決定 は世五日より操業開始に決した。 目下各統織工場に在る軍隊は一部 で変し明日から他に発移するに決定

輸入關稅增徵に

東亞勸

當局へ請願

物。棉

况年九世

産

士十十九 時時時時

合

海標金

大連向運賃改正も交渉

大連商議の對策

預金部資金

に 東京十九日養 最近の株式大器 窓中である ・ 「東京十九日養」最近の株式大器 窓中である ・ 「東京十九日養」最近の株式大器 ・ 「東京市」 「 貸付方法を改善 大藏省當局立案に着手

組合員出資金共增加

大豆低芸

低落

横り金 三次元:5日3 4、15人3三 横下金 三次元:5日3 4、15人3三 横下金 三元二:7人五 4、15人3三 横下金 三元二:7、五 4、15人3三 11人1、大五 11人1、大三 東京物

保証運用備備備

自己資金をもつて

滿洲國の鐵道建設

内地土建業者の計畫

定期晚合高(W入) 定期晚合高(W入) 定期晚合高(W入) 京和二年在五五車 六車 京和二十九五五車 二三車 三五十九五五車 二三車 三五十九五十枚三五千枚 三五十九五十枚三五千枚

目されて屋

781.4 27288

間 271.4 8.0 26588 2.074.8 2111.9 21.716.2 79.984.7 3,177.7 1.185.2 1.265.6 1410.5 25.9 1.091.5 44.0 184.0 423.4 575.4 371.4 4.975.4 4.835.7 8.133.0 7.467.7 2.633.9 1.600.4

103.864.6 24.008.8 1.055.9 1.806.1 G54.5 75.1

1,046,0 3,543.1

鐵社員皆様の株屋二羊

741.3

5.635.0



製版所

さぬばる

午前十一時一

大阪商船餘武大連支店 國際運輸株式大連支店國際運輸株式大連支店

上青

店海看一期山丸丸

71.00

大阪期米 東京期米 東京期米 東京期米 東京期米 市場で前場引 市場で前場引 市場で前場引

大阪棉花 中度麻袋 和印度麻袋 和印度麻袋

四四九一、三六九五、滿洲日報無